

作成年月日	平成 29 年 5 月 1 日
作成部局 課 室 名	産業労働部国際局国際交流課 教育委員会事務局スポーツ振興課

## 知事の海外出張（オーストラリア、ニュージーランド）の概要

昭和 56 年（1981 年）6 月の姉妹提携以来、多様な分野で交流を進めてきた西オーストラリア州との提携 35 周年にあたり、両県州の友好交流と相互理解を一層推進するため、知事を代表とする友好代表団が、県内各界各層の交流団総勢 71 名で西オーストラリア州を訪問し、州政府との交流協議や共同声明の調印を行ったほか、インバウンド促進に向けた観光プロモーション、学術交流など幅広い分野で交流活動を展開した。

また、これに先立ち、関西ワールドマスターズゲームズ 2021 組織委員会会長として、ニュージーランド・オークランドで開催されたワールドマスターズゲームズ 2017 の開会式に出席するとともに、2021 年のワールドマスターズゲームズ関西大会に向けて競技視察、大会 PR 等を行った。

### 記

1. 期 間 平成 29 年 4 月 19 日（水）～4 月 26 日（水）

2. 訪問地 オーストラリア：パース、アルバニー  
ニュージーランド：オークランド

### 3. 西オーストラリア州における友好交流活動

(1) 期 間：4 月 23 日（日）～25 日（火）

(2) 訪 問 地：西オーストラリア州：パース、アルバニー

(3) 主な内容：

#### ① 兵庫県・西オーストラリア州姉妹提携 35 周年記念事業

ア マーク・マガウワン西オーストラリア州首相との交流協議

○ 日 時：平成 29 年 4 月 24 日（月）15:30～16:15

○ 場 所：西豪州首相府

○ 参加者：

(西豪州側)

マーク・マガウワン首相、ポール・パパリア観光大臣、スチュワート・クロケット開発省国際貿易投資部長、ガイ・ヒューストン首相府主席補佐官、ティム・フレーザー観光省主席補佐官

(兵庫県側)

井戸敏三知事、藤田孝夫県議会議長、西村肇ひょうごツーリズム協会理事長、水口典久国際局長、大西正高西オーストラリア州・兵庫文化交流センター長、小川雅啓同センター名誉所長 等 計 7 名

(在パース日本国総領事館側)

平山達夫在パース日本国総領事

○ 内 容：

《井戸知事》

冒頭、井戸知事は、西オーストラリア州総選挙（3 月 11 日実施）の結果、政権交代（自由党→労働党）してから極めて短期間の間に、州政府のオフィシャ

ルゲストとして、訪問を受け入れていただいたことに謝意を表した。

知事は、「両県州の交流は、経済、文化、青少年交流など幅広い分野に渡るが、特に教育交流は、小中高校生から大学生、研究生、教員に至るあらゆるレベルで活発に展開されている。35周年を契機に、これまでの実績を踏まえた新たな交流をスタートさせ、両県州の更なる交流推進に努めたい」と述べた。

知事は、過去15年間に西オーストラリア州から県に8頭のコアラが贈呈され、現在7頭が淡路ファームパークで子どもたちの人気者になっていることへの感謝の念を伝えた。

さらに、2019年から3年連続で開催されるラグビーW杯、東京オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ2021 関西を紹介し、「世界から日本へ多数の人が訪れるイベントが多いがパースと日本を結ぶ直行便がない。航空会社へ働きかけているので、首相にも協力をお願いしたい」と依頼した。

#### 《マガウワン首相》

マガウワン首相は、「実りある二国間関係である日豪関係の中で、両県州の関係が最も重要である。兵庫県との友好交流は、時の政権に関わらず、超党派で推進されている」と述べた。

「従来の資源を中心とする経済交流に加えて、今後、観光振興が重要性を増していくことから、航空会社への直行便就航の働きかけは重要である」と知事提案に合意するとともに、年内または来年初めの早期に兵庫県を訪問する意向を表明した。

以上の知事・首相の認識及び協議内容を踏まえ、共同声明文について双方合意した。〈別添資料1 (P23)〉



交流協議の結果、共同声明文に合意した知事と首相

#### イ 共同声明調印式・州政府主催歓迎レセプション

- 日時:平成29年4月24日(月)17:15~19:00
- 場所:ポイント・フレーザー・イースト・パース(パース市内レストラン)
- 参加者:約140名  
(西豪州側) 約70名
  - ・マーク・マガウワン首相等の州政府関係者
  - ・バリー・ハウス上院議長等の州議会議員
  - ・ストックリー・デービス西オーストラリア大学柔道クラブ代表等の柔道関係者
  - ・ジーン・スチュワート豪日協会会長等の友好団体関係者
  - ・神戸マラソンに参加した西オーストラリア州派遣のマラソン・ランナー
  - ・コリン・ヘイウッド エディスコワン大学アポリジニ教育研究センター代表(教授)
  - ／先住民ヌンガー族 等

(兵庫県側) 71名

・友好代表団	井戸 敏三	兵庫県知事	等	計7名
・県議会訪問団	藤田 孝夫	兵庫県議会議長	等	計12名
・観光訪問団	西村 肇	理事長	等	計13名
・県立大学団	高坂 誠	副学長	等	計6名
・県民交流団	前田 潤	団長	等	計33名

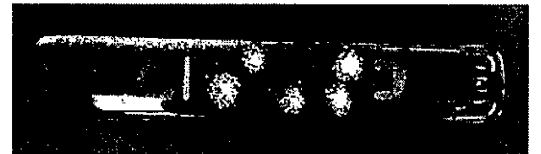
(在パース日本国総領事館側)

平山総領事

○ 内 容:

《メッセージ・スティック》

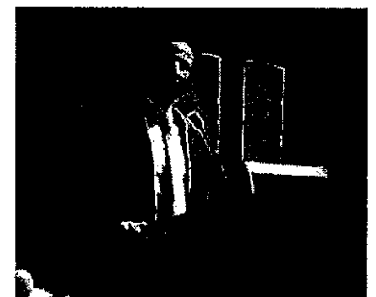
共同声明調印に先立ち、ハイウッド教授による先住民の歓迎メッセージが、英語とアボリジニの言葉で披露され、事業の成功と帰路の無事を祈る「メッセージ・スティック」が井戸知事に贈呈された。オーストラリアでは、先住民のアボリジニに敬意を表すため、式典などに先立ちアボリジニの歴史や文化に敬意を表する場を設けることが多い。



先住民の物語を伝えるメッセージ・スティック。横線は人生や事業の成功、白丸は円滑なコミュニケーション、中心の南十字星を示す赤い丸は温かい心を表現している。

《マガウワン首相》

マガウワン首相が、「日豪関係は、鉄鉱石やガスなど資源を輸出し、自動車や電気製品など加工品を輸入する相互補完的で実りある関係であるとした上で、事務所相互設置や双方の市民マラソンへのランナーの相互派遣など両県州の交流の長さや深さについて紹介し、日豪関係の中で最も長く、最も成功している両県州の友好関係が、今後更に発展していくことへの期待」を表明した。



首相挨拶

《井戸知事》

続いて、井戸知事が、両県州の交流は、行政、経済、青少年、芸術、文化など他分野に渡り、特に教育交流が盛んだが、最近では地場産業の分野での交流がスタートしていることを紹介した。

井戸知事は、「35年目の集いは、これからの県と州の新たな交流のスタートでもある。これまでの交流の積み重ねの上に、今後、観光、スポーツ、青少年交流を一層推進していくべき。また、播州織とデザイナーのコラボレーションやアルバニーでのアコヤ貝の真珠プロジェクトなど地域産業の振興にも力を入れていきたい。そのような内容を盛り込んだ共同声明文にサインする」と述べ、



知事挨拶

『交流 35年 今日を迎える喜び 会場に満つ』

との和歌を披露し、挨拶を締めくくった。

また、西オーストラリアへ渡航し日本語教育や日豪交流に携わる活動が今年で50年に達した小川雅啓西オーストラリア州・兵庫文化交流センター名誉所長に、井戸知事から感謝状が贈呈された。

### 《共同声明調印》

多数の両県州民が見守る中、井戸知事とマガウワン首相が共同声明に調印し、立会人として藤田県議会議長とハウス上院議長も署名を行い声明文書の交換が行われ固い握手が交わされた。



共同声明調印。左から藤田議長（立会人）、知事、首相、ハウス議長（立会人）

### 《トロンボーン演奏》

調印後、兵庫県出身の世界的トロンボーン奏者である藤原功次郎氏がプッチーニ作曲『誰も寝てはならぬ』を記念演奏し、両県州の交流 35 周年に彩を添えた。記念演奏終了とともに始まった州政府主催レセプションには、各訪問団員が西オーストラリア州民と親しく話し合う姿が多く見られ、井戸知事とマガウワン首相も交流の輪に加わり、両県州の交流の歴史に新たなページが加わった。



藤原氏によるトロンボーン記念演奏



レセプションでの交流

## ② 経済・学術・スポーツ交流の推進

### ア ひょうご・西オーストラリア観光セミナー

- 日時：平成 29 年 4 月 24 日（月）10:35～12:20
- 場所：西オーストラリア州兵庫文化センター（パース市内）
- 参加者：67 名

（西オーストラリア州側）

教育・観光関係者、豪日協会関係者 等 計 35 名

（兵庫県側）

井戸知事、兵庫県観光プロモーション団（団長：西村肇ひょうごツーリズム協会理事長）、兵庫県議会訪問団（団長：藤田議長） 等 計 32 名

- 内容：

姉妹提携 35 周年を機に、兵庫県と西オーストラリア州との観光・学校交流を一層推進するため、現地の教育・観光関係者、豪日協会関係者等を対象に「ひょうご・西オーストラリア観光セミナー」を開催した。

### 《井戸知事のプレゼン》

西村観光プロモーション団団長の挨拶に続く、知事のプレゼンテーションでは、まず、教育・青少年、マラソン、播州織などといった分野の近年における両県州の交流、兵庫県の概要を紹介した。続いて、観光について、日本の縮図といわれる四季折々の多様な兵庫のツーリズム資源をくまなく説明したほか、外国人旅行者に人気が高い「神戸」「姫路城」「城崎温泉」をつなぎ「ひょうごゴールデンルート」として海外に発信し始めたことや、オーストラリア人に人気のスキーが神戸から日帰り楽しめる環境などについても紹介した。食については、神戸ビーフ、豊かな海の幸、日本酒といった兵庫の特産品をPRした。

さらに、知事は、2019年以降毎年開催される国際的なスポーツイベントを紹介した。「みる」「ささえる」だけでなく「する」スポーツの祭典であるワールドマスターズゲームズについて、オークランドで開催されている開会式に参加し、次回2021年の開催地である関西をアピールしてきたことを伝えるとともに、関西大会への参加を強く呼びかけた。〈別添資料3-(1) (P28)〉

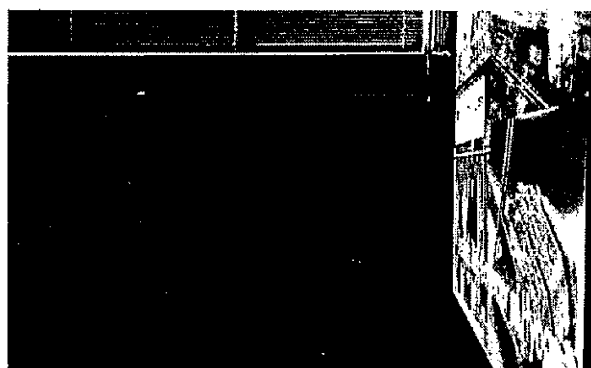
### 《メンバーのプレゼン》

知事のトップセールスのほか、観光プロモーション団団員からのプレゼンテーションとして、神戸国際観光コンベンション協会の加藤専務理事より神戸が世界にアピールできる観光資源を紹介したほか、姫路観光コンベンションビューローの鍵本専務理事からは、世界遺産姫路城を中心とする姫路の魅力を紹介し、兵庫県への来訪を呼びかけた。〈別添資料3-(2) (3) (P49)〉

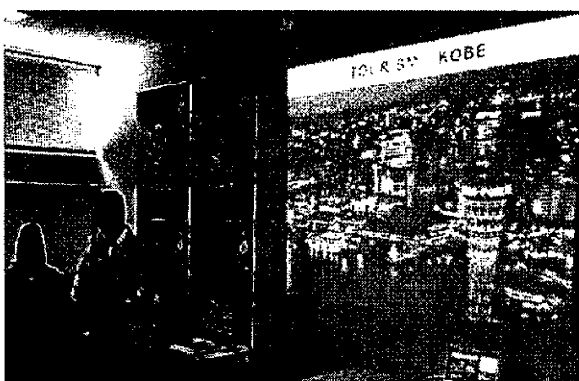
質疑応答では、神戸ビーフとして認定される基準や、金泉・銀泉の成分・効能の違いなどについて質問が寄せられた。



プレゼンに聴き入るセミナー聴衆



知事のプレゼンテーション



神戸市のプレゼンテーション



姫路市のプレゼンテーション

## イ 西オーストラリア州南部の地域開発プロジェクト視察

- 日 時：平成 29 年 4 月 25 日 (火) 10:00～17:00
- 場 所：西豪州グレート・サザン地域:アルバニー市内及び周辺地区
- 参加者：

(西オーストラリア州側)

ピーター・ワトソン次期下院議長、アラナ・マクティエナン地域開発大臣、ロス・ソートン西豪州グレート・サザン地域開発委員会委員長、デニス・ウェリングトン・アルバニー市長、地元漁業関係者、観光振興関係者、レスター・コイン氏（先住民グレート・サザン地域ヌンガー部族長老） 等 16 名

(兵庫県側)

井戸知事、水口国際局長、大西西オーストラリア州・兵庫文化交流センター長、県内真珠企業社長 等 計9名

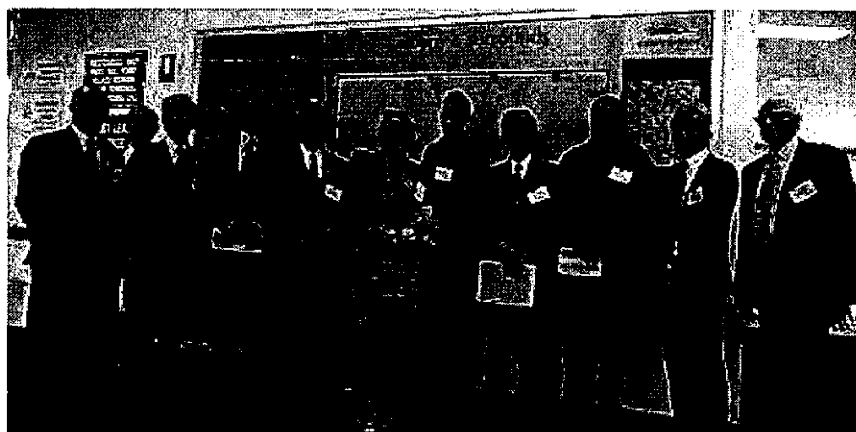
- 内 容：

### 《視察の背景》

州グレート・サザン地域のアルバニー市を訪問し、州政府が取り組むアルバニー地域の観光振興や地場産業振興の現場視察を行った。

今年 3 月 11 日の総選挙で政権に就いたマガウワン政権は、主要政策の一つに「アルバニー・ツーリズム」を掲げ、キング・ジョージ入江等の自然資源を活用したツーリズム振興やカキ礁回復等による地場産業振興を目指している。また、この地域では、本県の真珠企業が、中小機構「海外ビジネス戦略推進支援事業」や「ひょうご海外技術研修員制度」等を活用し、アルバニー市内の貝類養殖企業との技術協力、ブランド力強化、販路開拓に至る共同事業を進めている。

こうした背景を踏まえ、州地域開発省、州グレート・サザン地域開発委員会、アルバニー市の案内により視察訪問を行った。マクティエナン大臣の参加は、州政府がアルバニー開発に相当力を入れている根拠である。また、ワトソン次期下院議長には地元選出議員として案内いただいた。



州地域開発省職員の歓迎を空港で受ける



貝類養殖の取り組みが進むオイスター・ハーバーを視察

### 《観光資源視察》

まず、ユニークな形状の巨岩と激しい波が他にはない景観を生み出すソーン  
ドランプ国立公園内の海岸線へ移動。紺碧のインド洋を一望する巨岩でできた  
崖の間に大きな割れ目が出現し眼下の波が見下ろせる「ザ・ギャップ」や巨大  
な橋梁状の岩「ナチュラル・ブリッジ」などが、この地域の持つ自然資源の豊  
かさを実感させた。



アルバニーの観光資源「ザ・ギャップ」



自然に影響を与えない形で遊歩道・デッキが整備

### 《地場産業振興視察（貝類孵化施設）》

次に、主に食用貝類の養殖産業を育成するため、州政府が整備・運営する貝  
類孵化施設を視察した。この施設では、カキ、アコヤ貝、ムール貝など多品種  
の食用貝の稚貝の繁殖・育成を行い、地元事業者提供している。多品種の貝  
を同じ施設内で育成する際、互いの接触による病害を防ぐため、バクテリア・  
フリーの環境保持を徹底。現在、施設の機能性と生産力を向上させるための新  
施設整備中で、年内には拡張整備が終了する見込み。

同行した業界関係者の意見では、良質な稚貝の選定・購入は、財政力の弱い  
中小企業にとって大きな負担になっているため、この部分を州政府の取り組み  
により、良質で安価に確保できることは、リスク回避と他の局面での投資に経  
営資源を投入できるとのこと。

本事業が推進されているキング・ジョージ入江は、国内でアコヤ貝養殖が盛  
んな伊勢志摩と、南北入れ替えたほぼ同緯度にあるほか、水温、水質とも良好  
で、当地の養殖事業者との共同事業に取り組む本県真珠企業によれば、将来的  
に国内産に匹敵する良質なアコヤ貝真珠が育成できる可能性を秘めている。

数年後に、両県州企業のジョイントにより、新たな産業が両県州にまたがっ  
て創出されるよう、両県州が相互設置した海外事務所（神戸：西オーストラリ  
ア州駐日代表部神戸事務所、パース：西オーストラリア州・兵庫文化交流セン  
ター）を最大限に活用した支援を提供していく。なお、相互設置した事務所を  
活用した連携事業の推進は、今回の共同声明においても盛り込まれている



貝類孵化施設の拡張計画の説明



カキ稚貝の養殖の説明を受ける知事

### 《西豪州グレート・サザン地域開発委員会訪問》

州グレート・サザン地域開発委員会事務所を訪問した。マクティエナン地域開発大臣やアルバニー市長から、パースから離れた同地への訪問に対する謝意が示され、アルバニーへの観光客誘致の促進を目指す同委員会の取り組みに対するプレゼンテーションが行われた。

井戸知事からは、35周年を契機に、当地で進む両県州企業による共同事業など両県州の友好交流が更に深まることへの期待を述べた。さらに、州政府やアルバニー市の取り組みが成功し、同地域の観光振興や地場産業が発展することへの期待を述べる一方、その実現のためにも、アルバニー空港への大型飛行機の誘致や閉鎖性水域ゆえに深刻化しやすいプリンセス・ロイヤル・ハーバーの水質保全の重要性に留意してほしいと言及した。



西豪州グレート・サザン開発委員会を訪問。右端はマクティエナン大臣、右から3人目はケリングトン・アルバニー市長



意見交換後、記念撮影

### ウ カーティン大学訪問

○ 日時：平成29年4月24日（月）9:30～10:00

○ 場所：カーティン大学

○ 参加者：

（カーティン大学側）

セス・クニン副学長（国際交流担当）、ザイール・イズラム副学長（科学工学担当）等 計9名

（兵庫県側）

井戸知事（県立大学理事長）、高坂誠副学長、戸田康県立大学事務局長、大内幹雄教授、水口国際局長、小川西オーストラリア州・兵庫文化交流センター名誉所長等 計10名

○ 内容：

《井戸知事》

冒頭、井戸知事が、「1993年からの学術協定なので、これまでの実績をベースに、研究交流と学生交流の2つを軸に、県立大学とカーティン大学の交流を更に進めていきたい。経済や経営に英語を活用したコースの設置を検討したい。その指導も兼ねてカーティン大学から教員派遣をしていただく可能性も模索したい」と述べた。

両大学による共同セミナーの相互開催や学生交流の活発化を呼びかけた。

《クニン副学長》

これに対して、クニン副学長は、「両大学の交流は、互いの前身のカーティン



工科大学と姫路工業大学時代に始まった経緯から工学分野、特にエンジニアリングでの関係が長く強いが、他の分野にも拡大していきたい。また、セミナーやシンポジウムの共同開催は非常に重要であると認識しており、互いの研究を発表することで相互にチャレンジし合い、意見交換できる関係を強めていくため、カーティン大学及び県立大学のすべてのスタッフに、さまざまな可能性を模索するよう呼びかけたい」と述べた。

#### 《ポスターセッション》

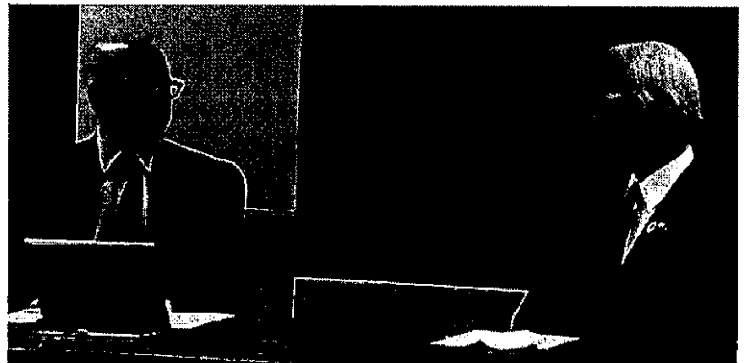
この後、井戸知事は、この日に開催される両大学共催のシンポジウムの一環で開催されていたポスターセッションを視察し、セッションに参加していたカーティン大学留学中の県立大学生、神戸大学への留学経験のあるカーティン大学生に声掛けし、有益な学生生活を送るよう激励した。

#### 《学術協定の更新》

この日、カーティン大学クニン副学長、高坂副学長により、両大学が1993年に締結した学術交流協定を、学生交流・研究者交流の分野でさらに推進することを盛り込む形で更新協定が締結された。



県内大学へ留学経験のある学生を激励



カーティン大学副学長と意見交換

#### エ 西オーストラリア大学柔道クラブ訪問

- 日 時：平成29年4月23日(月)16:30～17:00
- 場 所：西オーストラリア大学柔道クラブ
- 参加者：
  - (西オーストラリア大学柔道クラブ側)  
ラダ・クリシュナ名誉会長、ストックリー・デービス代表、ピーター・ウーロ  
ンズ事務局長 等 計41名
  - (兵庫県側)  
井戸知事、水口国際局長、大西西オーストラリア州・兵庫文化交流センター所長、  
小川同センター名誉所長 計5名
  - (在パース日本国総領事館側)  
平山総領事夫妻、鈴木里美副領事
- 内 容：  
西オーストラリア州柔道クラブは、1988年設立以来、甲南大学や神戸商科大学  
(現兵庫県立大学)など兵庫県との柔道交流を行い、その成果として、リオオリ  
ンピックにおいて、女子57kg級で代表選手を輩出、また、過去2年間、全豪大学  
王者を保持するなど、成長を続けており、現在の部員は約150名(4歳～70歳)  
で週4回練習を行っている。

当日は、柔道場において模範練習や乱取りなど練習風景を視察し、井戸知事が

らは「東京オリンピックを目指して頑張っていただき、事前合宿は兵庫で喜んで受けさせていただくこと、また、シニアの方はワールドマスターズゲームズ 2021 関西に是非参加してください」と述べ、クリシュナー名誉会長からは「兵庫県の大学からの指導者の招聘や、また、阪神・淡路大震災後、甲南大学の学生を同大学に招聘するなど、兵庫県との柔道による交流を行っており、今後とも交流を深めて、レベルアップを目指して行きたい」と述べた。



西オーストラリア大学柔道クラブを訪問

### ③ 関係機関訪問、その他交流事業

#### ア 西オーストラリア州総督表敬訪問

- 日 時：平成 29 年 4 月 24 日（月） 15:45～16:15
- 場 所：西オーストラリア州総督府（パース市内）
- 参加者：

（西オーストラリア州側）

ケリー・サンダーソン総督

（兵庫県側）

井戸知事、藤田県議会議長、西村ひょうごツーリズム協会理事長、水口国際局長、大西西オーストラリア州・兵庫文化交流センター長、小川同センター名誉所長 等 計 7 名

- 内 容：

サンダーソン総督が、井戸知事の来訪を歓迎した後、4月25日に予定している井戸知事のアルバニー訪問について、「ANZAC (Australian and New Zealand Army Corps) がガリポリ（トルコ）まで航海した時、護衛艦は日本の軍艦だった。当時友軍だった日本から知事が来られ、慰霊の意を示されるのは、両国の友情を更に深める素晴らしい取り組みだ」と述べられた。

井戸知事からは、「オーストラリアの人々が戦没者を忘れずに慰霊を続けている姿に感動を感じる。その気持ちも込めてアルバニーで献花したい」と答えた。

また、総督が両国の若い人の結びつきが強い事例として、西オーストラリア州ユース・オーケストラが昨年、県で演奏したことに触れると、井戸知事は、演奏曲目も紹介し県公館の記念演奏が県民に大好評だったと述べた上で、両県州の青少年交流は、小・中・高校生から大学まであらゆる年代で進んでおり、交流分野も幅広い、こういう交流は長く続いていくものだとの認識を示した。

最後に、総督は、兵庫県と西オーストラリア州に代表される両国の友好関係がますます発展することへの期待を表明された。



両県州の交流について意見交換



サンダーソン総督を表敬訪問

#### イ 西オーストラリア州議会上下両院議長表敬訪問

○ 日 時：平成 29 年 4 月 24 日（月）12:00～12:30

○ 場 所：州議会スワン・メイス・ルーム

○ 参加者：

（西オーストラリア州側）

バリー・ハウス上院議長、ピーター・ワトソン次期下院議長

（兵庫県側）

井戸知事、藤田県議会議長、西村ひょうごツーリズム協会理事長、水口国際局長、大西西オーストラリア州・兵庫文化交流センター長、小川同センター名誉所長 等 計 7 名

○ 内 容：

両議長から歓迎の言葉が述べられたほか、ワトソン次期下院議長は「明日はアルバニーにお越しいただくが、私の選挙区なので光栄」と翌日のアルバニー視察も歓迎することを述べられた。

井戸知事からは、「最近アルバニーで両県州の真珠のプロジェクトが進められている。地域産業振興のモデルになってもらいたい」と期待を表明した。

ハウス議長は、「両県州の交流事例として、知事と首相、議会交流、教育者同士、スポーツでのマラソン走者の相互派遣をあげ、あらゆるレベルで結びついているから絆が深い素晴らしい関係だ」と述べた。

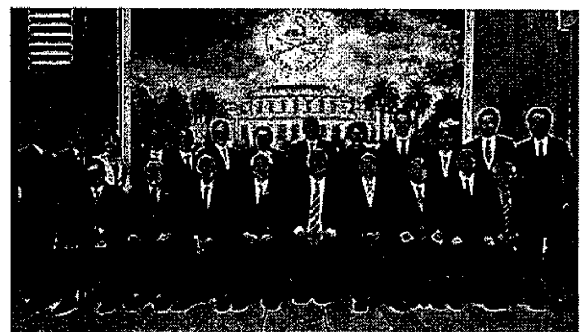
井戸知事は、「その中でも、青少年交流は、小中高、大学、研究生まで幅広く交流が進んでいることをうれしく思う」と述べ、理想的な交流事例として赤穂市とロッキングハム市の合唱交流などについて説明した。

これに対し、ハウス議長は、「新首相の選挙区はロッキングハムだ。新首相は労働党で私は自由党だが、この交流は常に超党派で支えてきており、これからも両県州の絆を大切にしていきたい」と述べた。

この後、両議長主催昼食会が、両議会議員が参加して開催され、交流を図った。



ハウス上院議長、ワトソン次期下院議長を表敬訪問



両議長表敬訪問後、双方の議員で写真撮影

## ウ 両県州民交流会

○ 日時等：平成 29 年 4 月 23 日（日）17:30～20:30

○ 場 所：ウェンブリ・ゴルフコース

○ 参加者：約 120 名

（西オーストラリア州側）

ジーン・スチュワート豪日協会西豪州支部会長、ストックリー・デービス西オーストラリア大学柔道クラブ代表、日本語教育関係者、企業関係者、西オーストラ州ユース・オーケストラ団員 等 計約 50 名

（兵庫県側）

・友好代表団	井戸 敏三	兵庫県知事	等	計 7 名	
・県議会訪問団	藤田 孝夫	兵庫県議会議長	等	計 12 名	
・観光訪問団	西村 肇	理事長	等	計 13 名	
・県立大学団	高坂 誠	副学長	等	計 6 名	
・県民交流団	前田 潤	団長	等	計 33 名	計 71 名

（在パース日本国総領事館側）

平山総領事夫妻

○ 内 容：

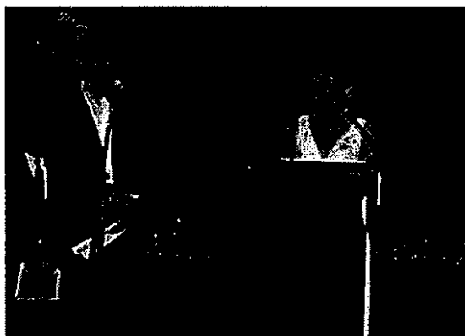
### 《交流会の概要》

本交流会は、70 名を超える兵庫県民が訪問することを契機に、両県州民が草の根レベルで 35 周年を祝し、一層の交流促進する場として、豪日協会西豪州支部と西オーストラリア州・兵庫文化交流センターの共催で実施された。昨年 12 月に県公館で記念公演を行った西オーストラリア州ユース・オーケストラと県民交流団の一員として参加した世界的トロンボーン奏者・藤原功次郎氏他の音楽団とのコラボレーションも行われるなど、各界各層の県民・州民による活発な交歓の場となった。

### 《州民・県民の代表挨拶》

冒頭、スチュワート会長から、「豪日協会は、阪神・淡路大震災における義援金募集や淡路ハイウェイオアシスへのブラック・スワン（西オーストラリアの州鳥）のオブジェ寄贈など、両県州の交流を一貫して草の根レベルで支援してきた。豪日交流の中でも両県州の交流は最も活発で成功している。井戸知事にも参加してもらい、今回の交流会を主催できることは光栄であり、協会として、今後も姉妹交流を全面的に支援していく」と述べた。

井戸知事からは「このような交流会を催していただき 70 名の県民訪問団を代表して感謝する。両県州の交流は教育分野を中心に、経済、文化、スポーツと幅広いが、その基本は一人一人の県民・州民の草の根交流」と人的交流の重要性を強調した。



スチュワート会長の歓迎挨拶



知事の答礼挨拶

## 《WAYO・藤原氏等のジョイント・ミニコンサート》

続いて、昨年12月に県公館で35周年を祝う記念公演を行った西オーストラリア州ユース・オーケストラ(WAYO)のうち弦楽器奏者4人と、日本フィルハーモニー交響楽団主席トロンボーン奏者として国内外で活躍する藤原功次郎氏らで構成する県民音楽団によるジョイント・ミニコンサートが行われた。曲目は、双方の国民的歌曲である「ワルチング・マチルダ」と「SUKIYAKI(上を向いて歩こう)」でスタートし、プッチーニの「誰も寝てはならぬ」とモンティの「チャルダッシュ」を、藤原氏が高度な技法を駆使して披露すると、会場は割れんばかりの拍手と歓声に包まれた。

余韻さめやらぬ中、藤田孝夫県議会議長の挨拶により交流会が始まり、夜が更けるまで、参加者による交流が活発に繰り広げられた。



藤原氏とWAYOアンサンブルの共演



知事を囲み両県州民が交流

## エ アンザック・デーでの献花

○ 日 時：平成29年4月25日(火) 15:00~16:00

○ 場 所：アンザック平和公園(アルバニー市)

○ 参加者：

(西オーストラリア州側)

ワトソン次期下院議長、マクティエナン地域開発大臣、ソートン西豪州グレート・サザン地域開発委員会委員長、地元退役軍人代表 等 10名

(兵庫県側)

井戸知事、水口国際局長、大西西オーストラリア州・兵庫文化交流センター長 等 計6名

○ 内 容：

4月25日はオーストラリアで最も重要な休日といわれるアンザック・デー(※)に当たることから、兵庫県民を代表し、マクティエナン大臣やソートン委員長とともに、アンザック平和公園(アルバニー市)で慰霊の献花を行った。献花には地元退役軍人会の代表者が立ち会い、献花に訪れた井戸知事への謝意を述べられた。

献花に先立ち、マクティエナン大臣は「アルバニーから出航したオーストラリア兵を護衛したのは日本海軍の巡洋艦『伊吹』だった。オーストラリアにとって重要な慰霊の日に、重要な慰霊の場所を、当時同盟国であった日本から知事にお越しいただき、献花をしていただくことは非常に光栄なこと」と謝意を表した。

井戸知事からは、「今日早朝からパースのキングスパークで執り行われた慰霊祭をテレビの生中継で拝見した。国のために戦い命を捧げた先人たちを忘れず顕彰する姿に感動した。県民を代表し、そうしたオーストラリアの皆さんに敬

意を表して献花したい」と述べた。



地元退役軍人会代表（右端）と面談



アンザックデーの献花

※アンザック・デー

オーストラリア・ニュージーランドの国民の祝日。毎年4月25日、第一次世界大戦のガリボリの戦い（現・トルコ領）で勇敢に戦ったオーストラリア・ニュージーランド軍団（ANZAC: Australian and New Zealand Army Corps）の兵たちと、当時国のために尽力した人々のための追悼行事として定着。第二次世界大戦後、戦争に参加した全てのオーストラリア兵のための記念日になっていった。

ガリボリの戦いに向けてANZACが集結・出航した地であるアルバニーが、アンザック・デーの象徴的な場所になっている。また、当時同盟国であった日本海軍の軍艦が、アンザックをアルバニーからエジプトまで護衛・輸送した。

4. ワールドマスターズゲームズ（WMG）2017 オークランド大会開会式出席等

（1）期 間：4月20日（水）～22日（土）

（2）訪 問 地：ニュージーランド：オークランド

（3）主な内容：

① オリエンテーション・関西PRブース等視察

○ 日時等：平成29年4月20日（木） 13:30～16:00

○ 場 所：メルキュールホテル内 会議室、イベント会場（クイーンズワフ・クラウド）

○ 参加者：

（関西WMG組織委員会側）

井戸敏三知事（関西WMG組織委員会会長）ほか開会式団参加者

（在ニュージーランド日本国大使館等側）

高田稔久在ニュージーランド日本国大使、横山佳孝在オークランド日本国総領事、橋本直江オークランド日本人会会長 等

○ 内 容：

《オリエンテーション》

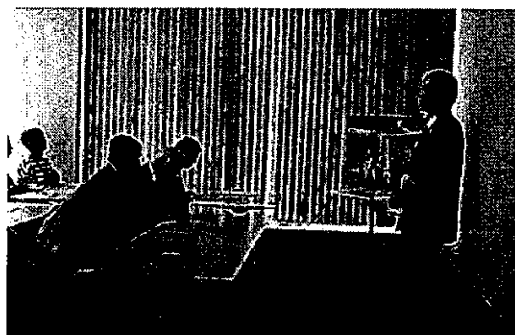
井戸知事（関西WMG組織委員会会長）から「今回のオークランド大会は、次期開催の我々関西が学ぶ場である。大いに学んで帰りたい」などと挨拶があった後、横山総領事から、ニュージーランド及びオークランド情勢等について、日本との政治経済上の結びつきの強さ、スポーツ大国としての同国の戦略等の説明を受けた。続いて関西大会組織委員会事務局からオークランド大会の競技及び参加者等についての報告とともに、現地における関西大会のPR状況等の説明がなされた。

さらに、オークランド日本人会（会員数約450人）の橋本会長から同会の交流活動の状況等を説明いただき、最後に高田大使が挨拶され、「自分もニュージーランドでラ

グビーW杯日本大会やWMG関西大会をPRしている。JETプログラムで日本にいる外国人によるボランティア協力も活用するべき」などと提案があった。



井戸知事挨拶



横山総領事の説明

### 《関西PRブース視察等》

関西PRブースは、大会の期間中、選手受付・イベント会場の入口に隣接し、人目を引く場所に設置され、関西大会の会場地を示すポスター展示やPR映像の上映、関西の府県政令市の観光パンフレットの配布のほか、伝統文化の紹介・体験（折り紙）等を実施している。イベント会場への行き帰りに多くの参加者がブースに立ち寄り、熱心に担当者の説明を聞くとともに、満開の桜の写真の前で関西大会の公式マスコット「スフラ」との記念撮影等を楽しんでいた。当該ブースの運営やPR活動には、日本人留学生やオークランド日本人会の方々にボランティアとして積極的に協力いただいております、イベントの盛り上げ等に大いに活躍されていた。

また、クラウドと呼ばれるイベント会場では、大会の参加者受付窓口のほか、公式グッズの販売や飲食コーナーなどといった様々なブースが設けられ、各国からの競技参加者や観光客の交流の場として賑わっていた。



イベント会場周辺で、関係者とともにPR活動を実施



賑わう関西PRブース



イベント会場で参加者に関西大会をPR

## ② 大会関係者との面談等

### ア 国際マスターズゲームズ協会との懇談

○ 日 時：平成 29 年 4 月 20 日（木）19:30～21:15

○ 場 所：在オークランド日本国総領事公邸

○ 参加者：

（IMGA：国際マスターズゲームズ協会側）

カイ・ホルム会長、ボブ・エルフィンストン理事、イエンズ・ホルム事務局長、サマンサ・ヘイワード部長

（関西WMG組織委員会側）

井戸敏三知事、三日月大造滋賀県知事、山田啓二京都府知事、仁坂吉伸和歌山県知事、新井純大阪府副知事、一松旬奈良県副知事、海野修司徳島県副知事、村上圭子京都市副市長、大西孝関西WMG組織委員会事務局長 等

（国側）

鈴木大地スポーツ庁長官、高田稔久ニュージーランド大使、若林陽介近畿運輸局長、横山佳孝オークランド総領事

○ 内 容：

《鈴木長官》

鈴木スポーツ庁長官から「2019年ラグビーW杯、2020年東京オリンピック・パラリンピックとスポーツを支える、見る国際大会の日本開催が続く。自分も今回10kmマラソンに出場するが2021年のWMG関西は皆で参加する大会にしていきたい」との挨拶があった。

《カイ・ホルム会長》

カイ・ホルム会長は「IOCとIMGAが覚書を調印するなど、WMGに世界の目が向けられている。関西大会は、五輪の次年にWMGを行う最初の良いサンプルとなる。日本を心から信頼しており、関西大会の成功を祈る」と述べた。

《井戸知事》

井戸知事からIMGAに対し関西PRブースの設置について謝意を伝えるとともに、「オークランド大会はスマートな運営をされている。閉会式には、関西経済界がチャーター機で訪問する。大会旗とオークランド大会の成果をしっかりと関西大会に引き継いでいきたい」と大会の成功に向けた決意が述べられ、その後、温かい雰囲気の中、歓談が行われた。



カイ・ホルムIMGA会長（左端）等との歓談

### イ オークランド市長との面談

○ 日 時：平成 29 年 4 月 21 日（金）15:00～15:20

○ 場 所：オークランド市役所

○ 参加者：

（オークランド市側）

フィル・ゴフ市長、ブレット・オリレイ市観光・イベント・経済開発局 CEO 等

（関西WMG組織委員会側）

井戸知事、三日月滋賀県知事、山田京都府知事、仁坂和歌山県知事、平井鳥取県知事、新井大阪府副知事、一松奈良県副知事、海野徳島県副知事、村上京都市副市長、大西関西WMG組織委員会事務局長 等



(国側)

鈴木スポーツ庁長官、高田ニュージーランド大使、横山オークランド総領事

○ 内 容：

《ゴフ市長》

ゴフ市長からは「大会の開催にむけてミスがないように取り組んできた。オークランド市民や市役所は、温かいおもてなしができるよう頑張っている。開会式もエキサイティングなものになると期待している」と歓迎の挨拶が述べられた。

《井戸知事》

井戸知事からは、3月のオークランド市での大雨被害に対する見舞いの言葉の後、「実際に競技を視察し、参加者が活躍する姿を見てWMGは素晴らしいと感じた。リピーターが多い大会であり、オークランド大会参加者が関西大会にも参加いただけるよう今回PRに力を入れている。オークランド大会の成功を祈念する」などと述べ、オークランド市と姉妹都市である加古川市との交流の進展等を含め、各方面にわたり意見交換を行った。



オークランド市長と意見交換

③ 開会式参加

○ 日 時：平成 29 年 4 月 21 日 (金) 19:30~21:00

○ 場 所：イーデンパーク (第1回、第7回ラグビー-W杯決勝戦会場)

○ 参加者：

(関西WMG組織委員会側)

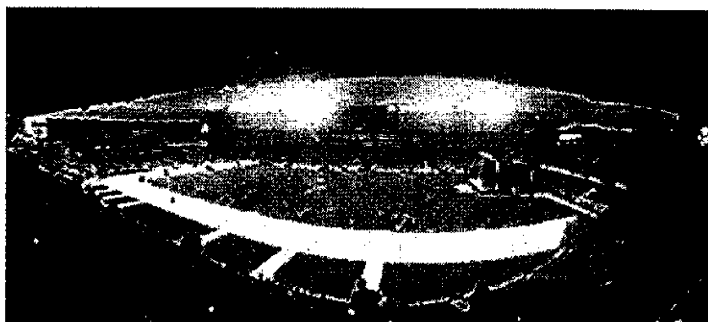
井戸知事、三日月滋賀県知事、山田京都府知事、仁坂和歌山県知事、平井鳥取県知事、新井大阪府副知事、一松奈良県副知事、海野徳島県副知事、村上京都市副市長、大西関西WMG組織委員会事務局長 等

(国等側)

鈴木スポーツ庁長官、若林近畿運輸局長、高田ニュージーランド大使、横山オークランド総領事、泉 日本体育協会専務理事、山田 日本障がい者スポーツ協会常務理事、橋本オークランド日本人会会長 等

○ 内 容：

開始前からマオリグループによる音楽ショーが催され、会場が盛り上がる中、19時30分に開会式が開始された。各国から集まった参加選手は、国別ではなく競技種目ごとに配席されたスタジアムの自席から開会式のセレモニーを観覧した。



開会式会場のイーデンパーク

最初に今大会実施全 28 種目の競技名が読み上げられ、マオリ族による民族舞踊が披露された後、大会組織委員会会長のウェルズ卿、ニュージーランドのイングリッシュ首相、オークランド市のゴフ市長らが登壇し「大会を大いに楽しんでほしい」とマオリ語を交えながら出場選手らを激励した。

引き続き、大会旗の掲揚、宣誓、ニュージーランド国歌斉唱が行われ、イングリッシュ首相により開会が宣言された。その後、華やかなレーザー光と音楽のショーが繰

り広げられる中、選手や観客合わせて約3万人の参加者全員に事前に配られ、各人が手首に巻いたリストバンド型LEDライトが、イベントプログラムの音楽と演出に連動して様々な色に発光、点滅を繰り返し、会場全体が一体感に包まれた。

式の終盤、種目ごとに競技名がコールされた選手達は、観客席からイーデンパークのフィールドに降り、各自めいめいに国旗やユニフォーム等を掲げながら一団となって競技場内を練り歩き、開会式の会場を後にした。

開会式団は、スタジアムの4階の観覧室において、大会アンバサダー数名によるスポーツに関わるショートディスカッションを聴取するとともにIMGAのカイ・ホルム会長やセルゲイ・ブブカ理事（元オリンピック棒高跳び金メダリスト）をはじめとする多くのマスターズ関係者と歓談しながら、これらグラウンドにおける開会式のパフォーマンスを視察した。



音楽と光のショー



参加選手がフィールドを行進

#### ④ 関西大会PRイベント

○ 日時：平成29年4月22日（土）15:00～15:30

○ 場所：関西PRブース（クイーンズワープ内）

○ 出席者：

（関西WMG組織委員会側）

井戸知事、仁坂和歌山県知事、平井鳥取県知事、海野徳島県副知事、村上京都市副市長、大西関西WMG組織委員会事務局長ほか

（国側）

鈴木スポーツ庁長官、高田ニュージーランド大使、横山オークランド総領事

○ 内容

関西大会開催の機運の醸成及び大会認知度の向上を図るため、オークランド大会の参加者等に対して、WMG2021関西のPRを行った。井戸知事より「次回大会はアジアで初めて日本の関西で開催する。地域全体で皆さんをお迎えするので4年後の関西大会にも是非参加してください」と参加者に呼びかけた後、関西WMG組織委員会及び国等の出席者で鏡開きを行い、続いてイベント会場を訪れた各国からの来場者に振る舞い酒が配られ、関西PRブースは多くの参加者で賑わった。

さらに関西大会で初めて開催されるグラウンド・ゴルフを紹介するため、井戸、平井両知事等による始球式の後、一般の来場者を対象とした体験会が実施され、多くの外国人がグラウンド・ゴルフを体験した。



関西PRブース前で鏡開き

⑤ 競技視察

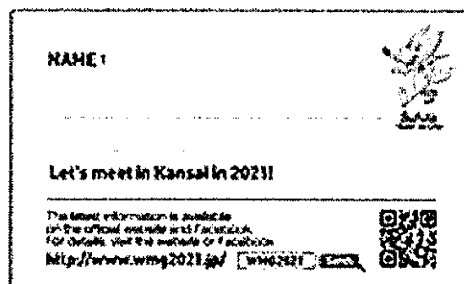
○ 視察日：平成 29 年 4 月 21 日 (金)、22 日 (土)

○ 内 容：

各府県知事等とともに、ソフトボール、水泳、ワカアマ (カヌー)、バドミントン、ウエイトリフティング、バレーボールなどの各競技会場を訪問し、会場における競技参加者同士の交流の仕掛けづくりや競技運営のノウハウ等について現地視察を行った。

各競技は、グレード別、年齢別などでグループ分けがなされ、それぞれのグループ毎に順位が付き、上位選手にメダルが授与される。

今回、視察を行った各会場では、井戸知事自ら手書きのサインをした関西大会 PR カードを配りながら「是非とも関西大会に出場してください」と多くの参加者に声をかけ、積極的に大会の PR を行った。



PR カード (左：表面、右：裏面)

《ソフトボール》

会場の“North Harbour Softball Stadium”は、観客スタンドを擁するスタジアムとソフトボール場が 16 面とれる全面芝生グラウンドからなり、多くの試合を同時に行うことができるソフトボール専用施設である。競技運営は競技団体が担うが、参加チームの受付などは地元ボランティア等により運営されていた。受付を済ませ試合準備中であったオーストラリアや南アフリカ等から参加の女子選手やコーチなどに対し、関西大会を PR するとともに意見交換を行った。



ソフトボール会場を視察。参加選手や関係者に関西大会を PR

《水泳 (競泳)》

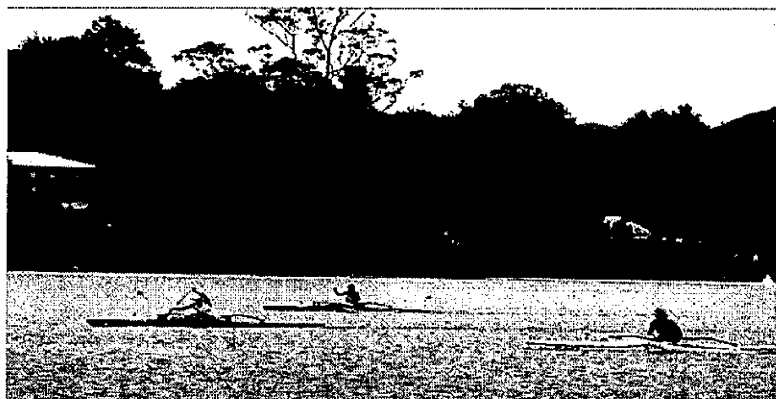
会場は、オークランド工科大学の複合スポーツ施設群である“AUT Millennium”。その中の一棟にある 50m×10 レーンの広いプールで競泳競技が実施され、ここでも競技の運営自体は多くのボランティアに支えられていた。視察時に行われていた女子 800 m 自由形競技には 79 歳の日本人が出場されており、同選手に向けて観客席から大きな声援を送った。



水泳会場の視察、日本人選手を応援

### 《ワカアマ (カヌー)》

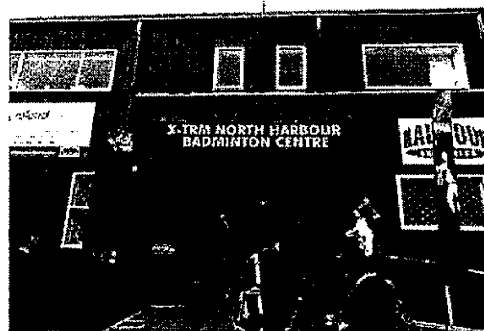
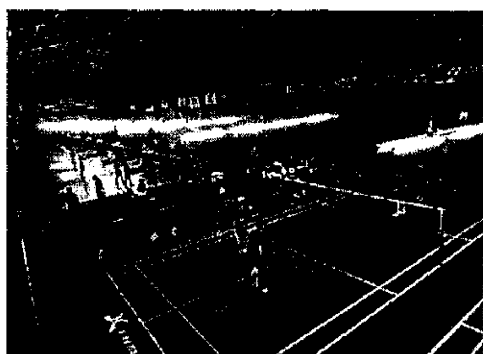
片脇に浮子(ゆき)のついた南半球特有のカヌーのレース競技「ワカアマ」は、ドラゴンボート等とともに、オークランド市街地近郊の静寂な淡水湖“Lake Pupuke”で実施。参加者は自身のカヌーを車等で牽引して会場に運び、湖岸に思い思いにテントを張るなどしてレースを観戦しながら試合前の調整を行っていた。また、レースの様子は、競技運営ブース内の放送席から会場に向けて実況中継されていた。



ワカアマ (カヌー) の競技視察、選手との交流

### 《バドミントン》

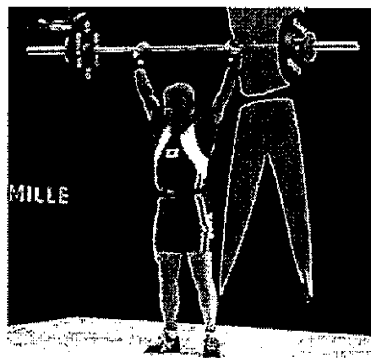
バドミントンはA (世界選手権レベル) からC (一般参加レベル) の3つのグレードに会場を分けて実施され、視察した“North Harbour Badminton Centre”はCグレードの会場。コート10面が並ぶ専用センターであるが、地域の日常的な練習場として活用されている体育館であり、施設内の食堂では選手同士が交流するなど、ボランティアの手によるコンパクトでフレンドリーな運営がなされていた。



バドミントン会場の競技運営を視察

### 《ウエイトリフティング》

会場は、水泳と同じ“AUT Millennium”内の体育館。「ウエイトリフティング世界マスタース選手権」の共催大会として実施され、往年のオリンピックメダリスト等も競技に出場しているとのことであった。世界選手権であることから競技運営自体は国際競技団体の手によりなされていた。視察時には80歳を超える2名の日本人選手が出場中であり、関西大会応援大使・武井 壮氏らとともに観客席からこれら選手を激励した。



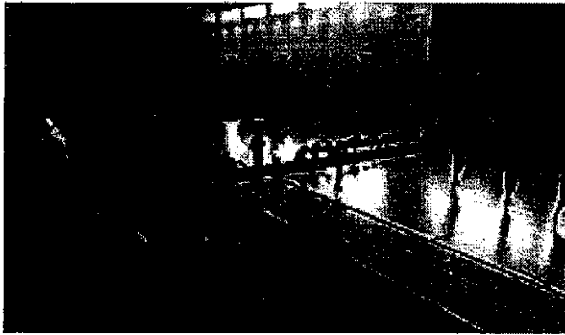
日本から参加の選手も活躍



武井 壮氏らと応援

## 《バレーボール》

“The Trusts Arena” という主にコンサートやスポーツイベントを開催する多目的スタジアムを会場とし、男女、年齢別に7面のコートを使って同時に試合が実施されていた。1コート数名のボランティアが競技をサポートし、選手の家族など観客は、選手が間近で見られるようコートの周囲に設置された応援席から声援を送っていた。



バレーボール会場の競技運営を視察



バレーボール参加選手、受付ボランティアと意見交換

## 《ローンボウルズ》

関西大会においてデモンストレーション競技として神戸市及び明石市で開催予定のローンボウルズの会場 (Carlton Conwall Bowling Club) を訪れ、同クラブの Nick Krajancic 会長並びに認定 NPO 法人ローンボウルズ日本の森理事長からローンボウルズのルールや歴史、国際的な競技規模等について説明を受けるとともに、関西大会での競技実施に向けた意気込みを伺った。



ローンボウルズを体験

## 《10km マラソン：鈴木スポーツ庁長官出場》

4月22日(土)早朝には、鈴木大地スポーツ庁長官が10kmマラソンに出場した。

関西PRブース付近のマラソンスタート地点において、各府県の知事等とともにスタート前の鈴木長官を激励し、参加者全員で「ワールドマスターズゲームズ2021関西、がんばるぞ!」と氣勢を上げた。

鈴木長官は、約370人の選手が参加する中、沿道の声援に手を振りながら自身初めての10kmマラソンを1時間2分3秒のタイムで完走。競技後のインタビューにおいて「水泳選手の私が10kmマラソンに参加したことにマスターズの面白さ、良さがある。2021年は皆が参加するスポーツイベントになればいい」などと述べた。



関西からの参加者・サポーターとともに鈴木長官らマラソン参加者を応援

## 5. 日程

日時	日程	宿泊地
4/19 (水)	伊丹空港発 成田空港着／成田空港発	機中泊
4/20 (木)	オークランド着 WMG オリエンテーション(大会概要説明) WMG 関西PRブース、大会受付センター視察 IMGA(国際マスターズゲームズ協会)との懇談	オークランド泊
4/21 (金)	競技視察(ソフトボール、水泳、バドミントン等) オークランド市長との面談 ワールドマスターズゲームズ 2017 開会式出席	オークランド泊
4/22 (土)	競技視察(10kmマラソン、バレーボール、ウエイトリフティング等) WMG イベント会場および WMG 関西大会 PR イベント視察	オークランド泊
4/23 (日)	オークランド発／パース着 西オーストラリア大学柔道クラブ訪問 両県州民交流会	パース泊
4/24 (月)	カーティン大学副学長と意見交換 ひょうご・西オーストラリア観光セミナー 西オーストラリア州上下両院議長表敬訪問 西オーストラリア州総督表敬訪問 西オーストラリア州首相との交流協議 淡路瓦モニュメント視察、キングスパーク視察 西オーストラリア州との共同声明調印式・レセプション	パース泊
4/25 (火)	パース発／アルバニー着 アンザックデーでの献花 州南部開発プロジェクト(観光振興、地場産業振興)の視察 西豪州グレート・サザン地域開発委員会訪問 アルバニー発／パース着 パース発	機中泊
4/26 (水)	香港着／香港発 関西国際空港着	

### 【別添資料】

- 1 友好交流 35 周年共同声明文・・・P23
- 2 WMGオークランド大会の概要・・・P27
- 3 西オーストラリア・兵庫観光セミナー・・・P28
  - (1) 知事のプレゼン資料
  - (2) 神戸市のプレゼン資料
  - (3) 姫路のプレゼン資料
- 4 行程図(オーストラリア、ニュージーランド)・・・P65

### 【問い合わせ先】

<<オーストラリア関連>> ○産業労働部国際局国際交流課交流企画班 TEL: 078-362-3026	<<ニュージーランド関連>> ○教育委員会スポーツ振興課広域スポーツ班 TEL: 078-362-3786
---	---



# 35<sup>th</sup> Anniversary

OF THE WESTERN AUSTRALIA-HYOGO  
SISTER-STATE AFFILIATION

## JOINT STATEMENT

兵庫県と西オーストラリア州との姉妹提携35周年を記念して、井戸敏三兵庫県知事及びマーク・マガウワン西オーストラリア州首相は2017年4月24日、西オーストラリア州パースにおいて会談し、1981年6月23日に両県州首脳が調印した協定書に基づく姉妹提携の成果を確かめ合うとともに、今後の両県州の姉妹提携関係を一層深めるために意見を交換した。

両県州の積み重ねてきた交流は、友好訪問団の相互派遣や両県州事務所の相互設置をはじめ、西オーストラリア州によるコアラの寄贈や兵庫県による淡路瓦モニュメントの寄贈、西オーストラリア州でファッションデザインを学ぶ学生と兵庫県の播州織産業を結びつけた播州織プログラム、市民マラソンへの選手相互派遣によるマラソン交流、兵庫県による日本庭園の整備、大学洋上セミナーによる交流、HUMAPや語学教員の交換等による教育交流、兵庫県立大学とカーティン大学など大学間の学術交流、鉄鉱石・LNG等の資源取引や地場産業間の連携等による経済交流など、幅広い分野に及んでいる。

姉妹提携35周年にあたっては、西オーストラリア州からは上院議長一行が兵庫県を訪問し、西オーストラリア州ユースオーケストラが兵庫県公館で記念公演を行ったほか、兵庫県からは知事をはじめとする友好訪問団が西オーストラリア州を訪れ、観光振興に向けた協力の枠組みの新設、企業間連携推進による地場産業の相互振興の加速を表明するなど、姉妹提携35周年を祝した。また2017年9月には、兵庫県青年洋上大学海外養成塾一行が西オーストラリア州を訪れ、青少年交流を展開する予定である。



35<sup>th</sup> Anniversary  
OF THE WESTERN AUSTRALIA-HYOGO  
INTER-STATE AGREEMENT



こうした成果を踏まえ、両県州は、アジア太平洋地域のパートナーとして相互のさらなる発展と世界平和を願い、人と人との草の根交流による相互理解が国際交流の原点であるとの認識のもと、下記の方針に沿って交流を一層充実させることに合意した。

記

- 1 両県州は、両地域の交流を活発化させるため、相互の人・物・情報の交流の発展に努め、教育、文化、スポーツ、経済、芸術、青少年交流など一層の交流促進に努める。
- 2 両県州は、両地域のさらなる経済発展に向けて、資源取引の促進はもとより、企業間連携等により地場産業の相互振興を図るほか、交易や投資の拡大など経済交流の増進に努める。
- 3 両県州は、相互訪問を通じた交流機会の増加に向けて、双方の戦略地区への誘客促進に向けた協力の枠組みづくりに取り組むなど、それぞれの観光振興に協力するとともに、関西国際空港とパース国際空港の間の直行便開設に向けて必要な努力を行う。
- 4 両県州は、姉妹自治体等が行う生徒の交流・研修や文化事業、民間友好団体による親善活動などの主体的かつ自主的な交流を助長・支援する。
- 5 両県州は、教育・学術・研究の相互交流を促進し、両県州内の大学や中・高等学校の交流活動を支援し、研究者、留学生の受入などを通じて、人材育成の推進に努める。
- 6 両県州は、それぞれが相手地域に設けている事務所の活動に対して、最大限の支援と便宜を提供するとともに、両事務所の連携による各種交流の活発化を促進する。
- 7 両県州は、地球環境問題、感染症等の疾病や大規模災害などの世界規模の課題解決に向けて、互いに協力する。

以上のことを確認し、2017年4月24日、兵庫県友好訪問団員及び西オーストラリア州関係者出席のもとに、本共同声明に署名する。

井戸敏三

兵庫県知事  
井戸 敏三  
Toshizo Ido

(立会人)

藤田孝夫

兵庫県議会議長  
藤田 孝夫  
Takao Fujita

Mark Magowan

西オーストラリア州首相  
マーク・マガウワン

(立会人)

Bonny Haus

西オーストラリア州上院議長  
バリー・ハウス





# 35<sup>th</sup> Anniversary

OF THE WESTERN AUSTRALIA-HYOGO  
SISTER-STATE AFFILIATION

## JOINT STATEMENT

In commemoration of the 35th anniversary of the sister-state affiliation between the State of Western Australia and Hyogo Prefecture, The Hon Mark McGowan, MLA, Premier of the State of Western Australia, and The Hon Toshizo Ido, Governor of Hyogo Prefecture, met in Perth, Western Australia on 24 April 2017. Together they reflected on the achievements of the sister-state relationship based on the Agreement made on 23 June 1981, and exchanged views for future development.

Relations between Western Australia and Hyogo Prefecture have been enhanced through a variety of joint activities and programs, including the:

- reciprocal dispatch of delegations;
- establishment of government offices in the other regions;
- presentation of koalas from the State of Western Australia to Hyogo Prefecture;
- presentation of a monument made of Awaji clay tiles from Hyogo Prefecture to the State of Western Australia;
- Banshu Fashion Textile Program that connected Western Australian fashion design students with Hyogo's traditional Banshu textile manufacturers;
- Marathon Exchange Program where Western Australian and Hyogo marathon runners competed in each other's signature city marathons.
- development of the Japanese Garden in the State of Western Australia by Hyogo Prefecture;
- educational exchange through the Hyogo Joint Summer Session at Sea (the Floating University);
- HUMAP (Hyogo University Mobility in Asia and Pacific Area) and language teachers exchange;
- academic exchange between universities, such as the one between the University of Hyogo and Curtin University; and
- economic exchange through the trade of resources such as iron ore and LNG, and exchange through the coalition of local industries.

In commemoration of the 35th anniversary of the sister-state relationship, the President and other Members of the Legislative Council of Western Australia visited Hyogo Prefecture and the Governor of Hyogo Prefecture, together with a delegation, visited the State of Western Australia. Events commemorating the 35th anniversary were held during each visit including; the commemorative concert held by the Western Australian Youth Orchestra at Hyogo House, and the declaration by Hyogo Prefecture of establishing a new cooperative framework towards tourism promotion, and accelerating mutual promotion of local industries through enhanced business-to-business cooperation. In addition, in September 2017, participants of the Hyogo Prefectural Floating University are to visit the State of Western Australia and take part in youth exchange activities.



# 35<sup>th</sup> Anniversary

OF THE WESTERN AUSTRALIA-HYOGO  
SISTER-STATE AFFILIATION



Based on these achievements, and on a shared concept of being partners in the Asia-Pacific region, both regions aim to advance their mutual development and hope to contribute to world peace. In recognition that international exchange starts from grassroots interaction on the person to person level, both regions have agreed to further promote mutual exchange, and will cooperate in encouraging and facilitating activities in the following sectors:

1. Enhancement of the mutual exchange between people, and of goods and information in a wide variety of fields, such as education, culture, sports, economy, art, and youth exchange to further activate interaction between both regions.
2. Enhancement of economic exchange through promotion of the trade of resources, mutual development of local industries via business-to-business cooperation, as well as expansion of trade and investment, to further contribute to the economic development of each region.
3. Encouraging the introduction of direct flights between Kansai International Airport and Perth International Airport to further increase the opportunities for exchange through mutual visits and to promote two-way tourism by establishing a cooperative framework to attract more visitors to priority promotion areas in both regions, and through other efforts.
4. Proactive and voluntary exchange including student exchange and training, cultural activities in the local government with sister-state affiliations and goodwill activities by private entities to further promote mutual understanding and development of both regions at a variety of levels.
5. Enhancement of mutual exchange in educational, academic, and research fields through the support of exchange activities between secondary schools and universities in Hyogo Prefecture and in the State of Western Australia as well as the promotion of manpower training through activities such as mutual acceptance of researchers and students.
6. Providing maximum support and accommodation for activities carried out by the offices of both regions established in each other's countries to further enhance and advance exchange activities of various kinds as a joint effort of these offices.
7. Mutual cooperation in resolving worldwide issues such as global environmental problems, infections and other diseases, and large-scale disasters.

*Signed in the presence of government officials of Western Australia and the Hyogo Friendship Goodwill Mission on the 24th of April, 2017.*

The Hon Mark McGowan, MLA  
Premier of Western Australia

His Excellency Toshizo Ido  
Governor of Hyogo Prefecture, Japan

Witness

The Hon Barry House MLC  
President of the Legislative Council,  
Western Australia

Witness

The Hon Takao Fujita  
Speaker of the Hyogo  
Prefectural Assembly

ワールドマスターズゲームズ 2017 オークランド大会の概要

1 開催期間：2017年4月21日（金）～4月30日（日）（10日間）

- ・開会式（4月21日夜）／場所：イーデンパーク
- ・閉会式（4月30日夜）／場所：クイーンズワーフ

2 競技／種目数：28競技／45種目

アーチェリー、陸上競技、バドミントン、野球、バスケットボール、カヌー、自転車、サッカー、ゴルフ、ホッケー、ローンボウルズ、水球、ネットボール、オリエンテーリング、ボート、ラグビー、セーリング、射撃、ソフトボール、スカッシュ、ライフセービング、水泳、卓球、テニス、タッチ、トライアスロン、バレーボール、ウエイトリフティング ※\_\_\_\_\_はパラ競技設定あり（11競技）

3 大会参加状況：

- ・参加者数：26,378人（同伴者登録者含む）、約100カ国  
(2017年3月6日現在 officialHPより)
- ・登録種別内訳 競技参加者：23,705人 サポーター・役員：2,673人
- ・男女内訳 男：13,980人（53%） 女：12,398人（47%）
- ・最年少参加者 25歳（水泳） ・最年長参加者 101歳（陸上競技）
- ・国籍別登録者数（上位10カ国）

①ニュージーランド（10,594人（40.2%））	⑥ロシア（447人）
②オーストラリア（6,966人（26.4%））	⑦スウェーデン（430人）
③カナダ（2,000人（7.6%））	⑧日本（383人（1.5%））
④アメリカ（1,260人（4.8%））	⑨フィンランド（323人）
⑤イギリス（462人（2.8%））	⑩ドイツ（269人）

- ・競技別登録者数（上位5競技（チーム競技））

① バスケットボール 170チーム	④サッカー 135チーム
②ビーチバレーボール 153チーム	⑤バレーボール 109チーム
③ソフトボール 144チーム	

- ・競技別登録者数（上位5競技（個人競技））

① 陸上競技 1,953人	④バドミントン 1,180人
② オリエンテーリング 1,733人	⑤ローイング（ボート） 1,157人
③ 競泳 1,625人	

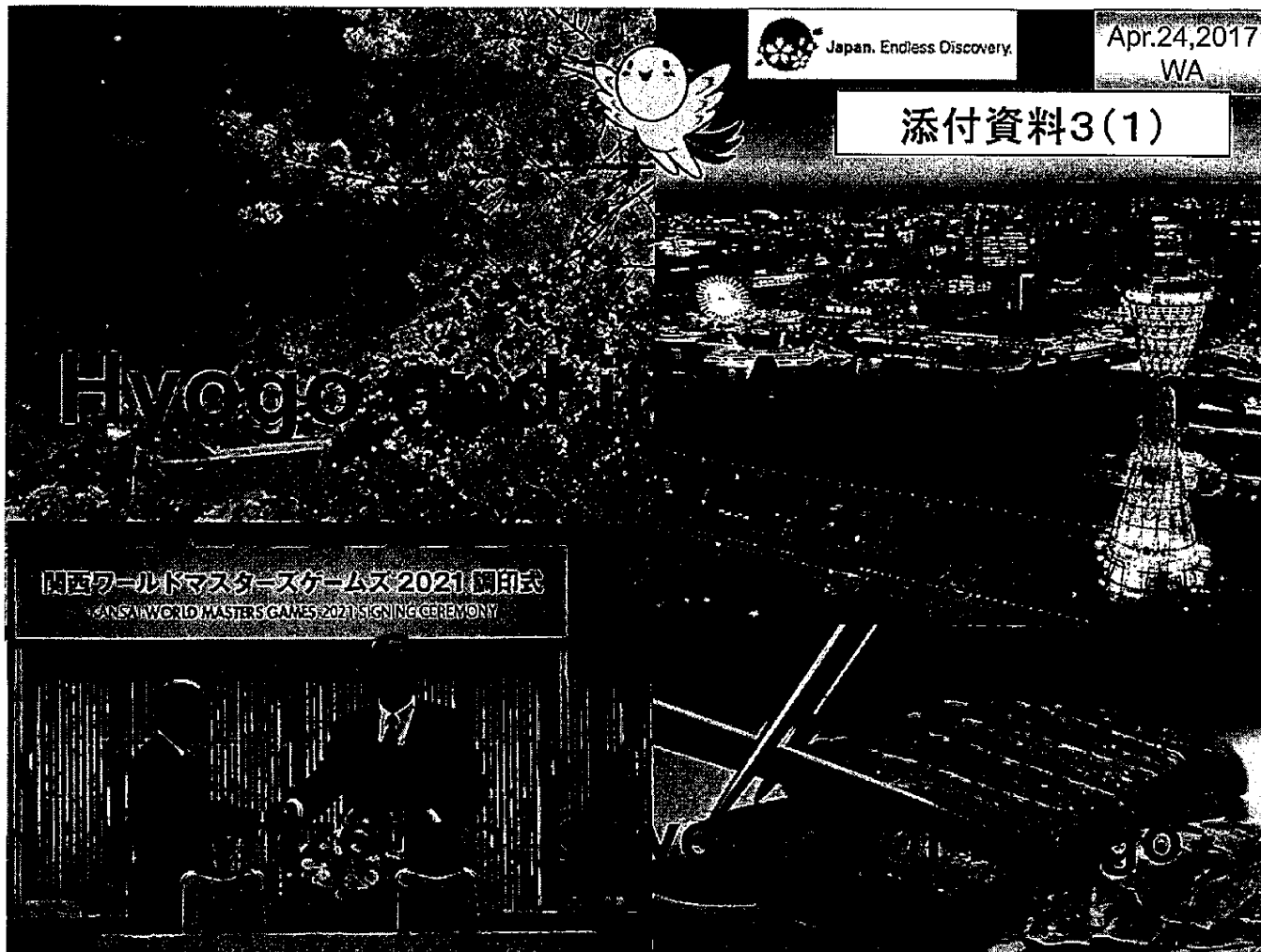
4 参加料：

観光地・レジャー施設の入館バスや交通機関の搭乗バス、また公式グッズの有無、さらに、付帯サービスの程度の違いなどにより3クラスの参加料を設定。

- ① GOLD - \$825NZD ② SILVER - \$395NZD ③ BRONZE - \$295NZD

※2017年4月現在 1NZD=約80円

添付資料3(1)



1

Table of Contents



1. WA-Hyogo Exchange
2. Profile of Hyogo
3. Hyogo's Tourism Attractions
4. Delicacies of Hyogo
5. International Sports Festivals

# 1. WA-Hyogo Exchange



## WA-Hyogo Exchange

3



### (1) 35<sup>th</sup> Anniversary of the sister-state relationship

As the Australia-Japan relations evolved, momentum for Hyogo's partner in Australia was also growing. Exchanges with Australia were already in place with Kawasaki Heavy Industries, Shoin High School and others at that time. In June, 1981, the Hyogo Friendship Goodwill Delegation to Oceania led by then Governor Tokitada Sakai visited Western Australia. Governor Sakai signed the sister-state agreement together with then Premier Hon Charles Court to kick off the official sister-state relationship.

#### 35<sup>th</sup> Anniversary

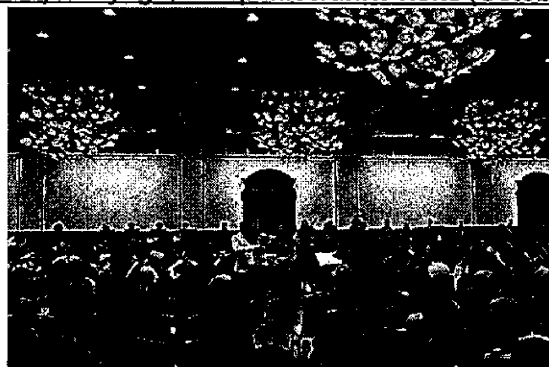
Hyogo delegations visit WA (Governor's delegation, assembly delegation, citizens delegation, tourism promotion delegation, etc.) (April, 2017) for joint statement signing ceremony, meeting with the WA Premier, Hyogo Tourism Seminar, etc.

Western Australian Youth Orchestra concert at Hyogo House (December, 2016)

WA delegation led Hon President Barry House (MLC) to Hyogo, companies/univ. visits (October, 2016)



Hon. President Barry House and the MLC delegation pay courtesy call to Governor Ido (Oct. 24, 2016 at Hyogo House)



WA Youth Orchestra concert (December 19, 2016 at Hyogo House)

# 1. WA-Hyogo Exchange



## (2) Recent exchange

### ① Marathon exchange

- ◆ Both regions send two runners each to the Perth Marathon and Kobe Marathon in alternating years since 2011. At the 2016 Perth Marathon, a Hyogo runner finished first for men and second for women.

### Community News

#### Hyogo runner wins Perth Marathon

Two young runners from WA's oldest school, the James St John's School, returned from Perth with a gold medal and a silver medal respectively at the Perth Marathon. The gold medalist, a Hyogo runner, finished first for men and second for women.



### ② Educational/youth exchange

- ◆ Students/faculty exchange between 5 WA universities and 7 Hyogo universities via HUMAP. (2014-2016: Six persons each from WA and Hyogo.)
- ◆ 29 Hyogo SHSs have annual exchange programs with WA SSSs; some 300 students take part annually.
- ◆ Children, from primary schools to SHSs, from Ako visited Rockingham for school visits and homestays and the Children's Choir performed in various locations and conducted exchange activities with the locals.



Ako Children's Choir performing in Rockingham.

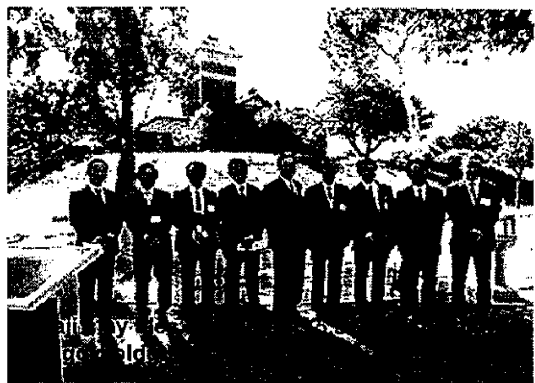
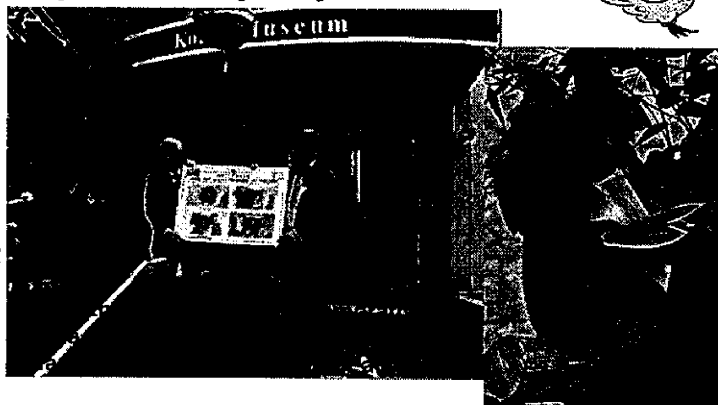
# 1. WA-Hyogo Exchange



## (2) Recent exchanges

### ③ Gifting of koalas and the Japanese garden/Awaji clay tiles monument

- ◆ 4 koalas were sent from WA to Hyogo as a gift on both the occasions of the 20<sup>th</sup> as well as the 30<sup>th</sup> anniversary. 7 koalas including a joey are thriving in Awaji and are much loved by the Hyogo citizens.
- ◆ Hyogo gifted to WA the Awaji Clay Tiles Monument (next to WA Gov. bldg.) and the Japanese Garden (zoo) (2013, 1988)



### Designs bear Japanese influence

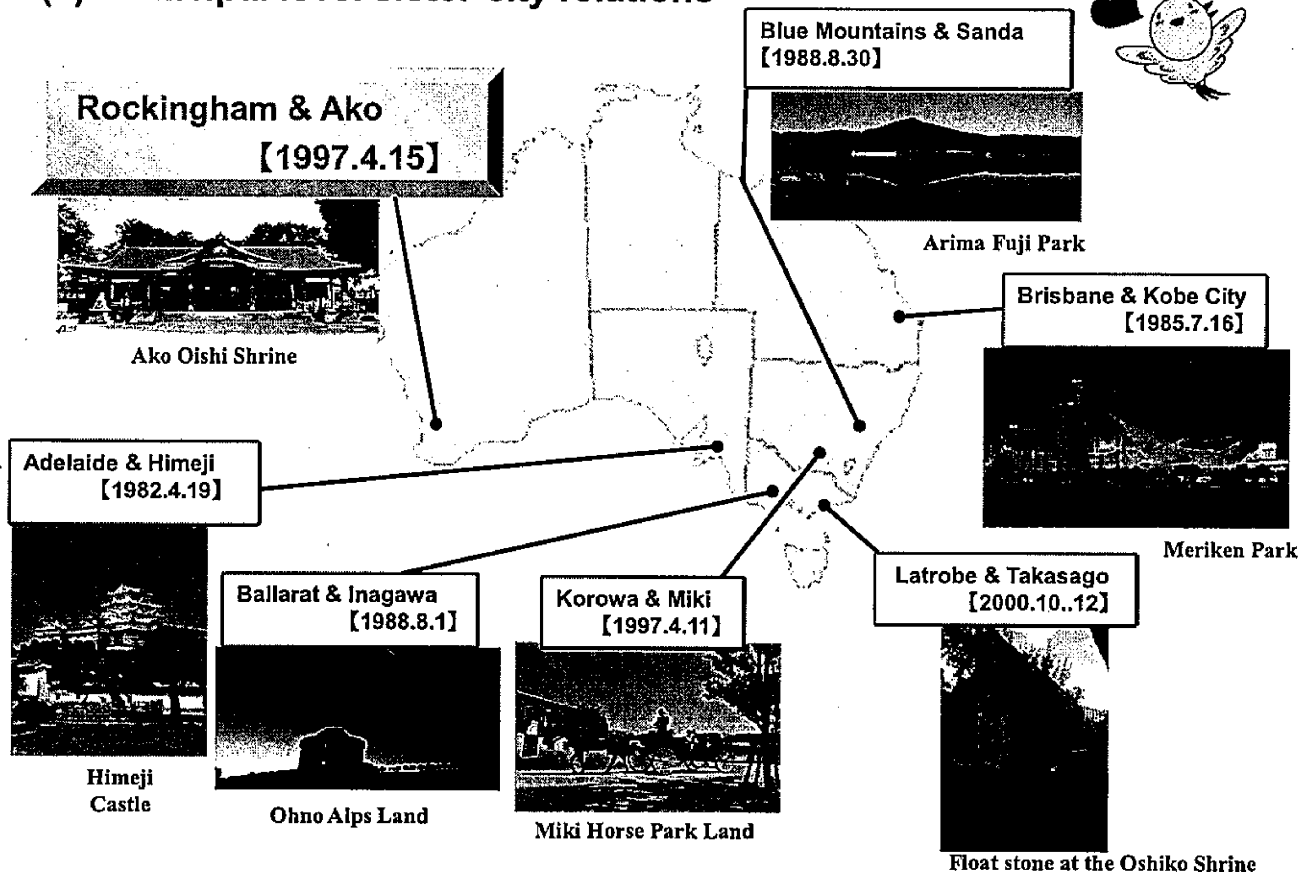
NEW BANSHU-ORI designs are being showcased at the Perth Fashion Design Exhibition. The exhibition features designs by young WA designers who have been influenced by Japanese fashion. The designs are showcased in a gallery setting.

### ④ WA-Hyogo Banshu-ori Exchange

- ◆ Using the textile provided by the Banshu-ori industry, young WA designers who just graduated from universities and technical colleges designed/produced wardrobes and exhibited them at the Banshu-ori Textile Exhibition (Nishiwaki city) (2010~2016)



(3) Municipal level sister-city relations



WA-Hyogo relations

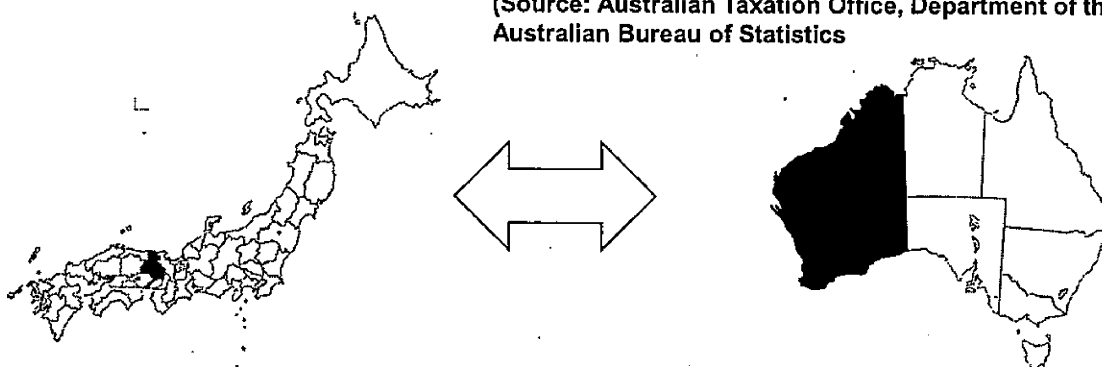
(4) Major exports between WA and Hyogo

(Unit: 1 mil. AUD per %)

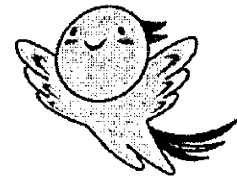


Hyogo → Australia (2015)			WA → Japan (2013)		
Items	Amount	Ratio	Items	Amount	Ratio
① Machinery	204	35	① Petroleum	8,400	59
② Rubber products	77	13	② Iron ore	4,700	33
③ Electronics	66	11	③ Wheat	300	2
④ Metal products	45	8	④ Copper	200	2
Others	188	33	Others	600	4
<b>Total</b>	<b>580</b>	<b>100</b>	<b>Total</b>	<b>14,200</b>	<b>100</b>

(Source: Australian Taxation Office, Department of the Treasury, Australian Bureau of Statistics)



## 2. Profile of Hyogo

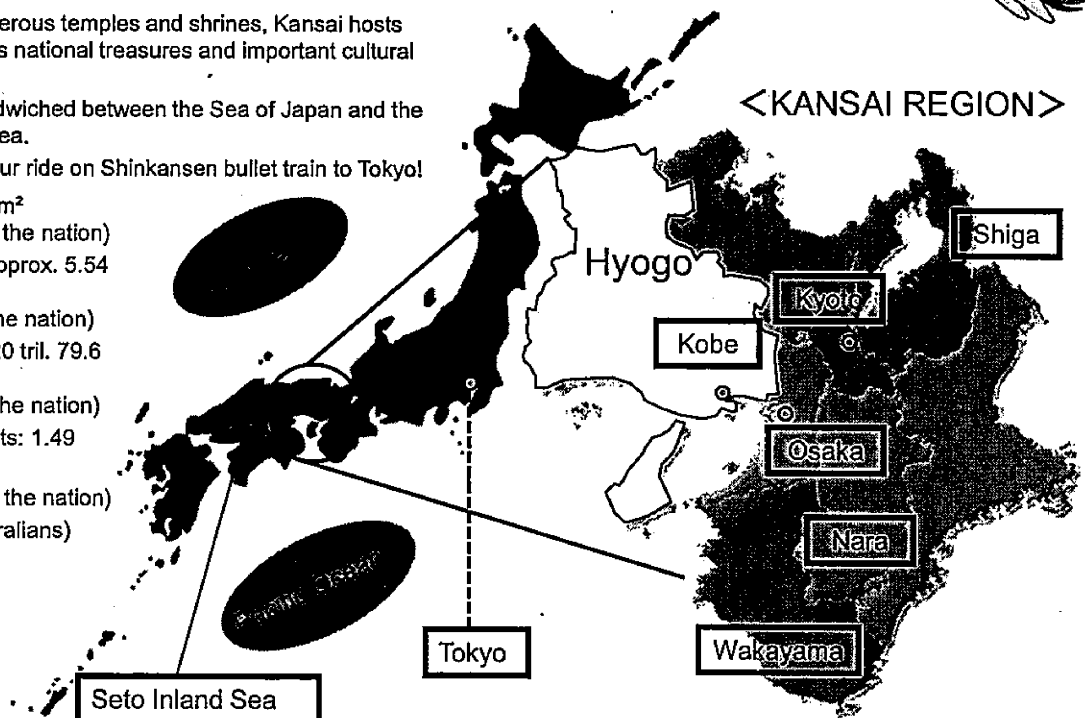


### Profile of Hyogo

9

#### (1) Location, size, population, etc.

- Forms the Kansai Economic Bloc together with Osaka and Kyoto
- Home to numerous temples and shrines, Kansai hosts half of Japan's national treasures and important cultural properties.
- Hyogo is sandwiched between the Sea of Japan and the Seto Inland Sea.
- Only three-hour ride on Shinkansen bullet train to Tokyo!
- Area: 8,396 km<sup>2</sup> (ranks 12<sup>th</sup> in the nation)
- Population: Approx. 5.54 mil. (ranks 7<sup>th</sup> in the nation)
- Real GDP: ¥20 tril. 79.6 bil. (ranks 8<sup>th</sup> in the nation)
- Foreign tourists: 1.49 mil/year (ranks 11<sup>th</sup> in the nation) (20,000 Australians)

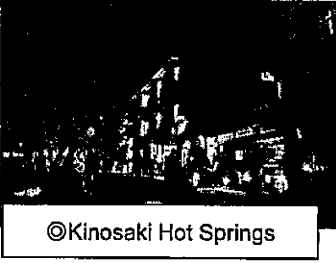
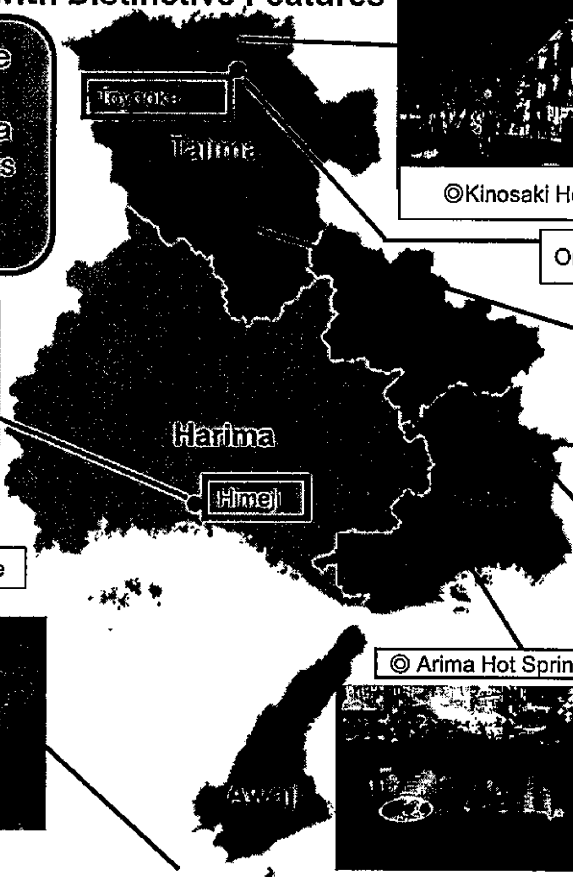




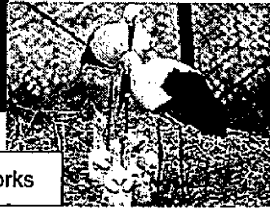


(2) Five Regions with Distinctive Features

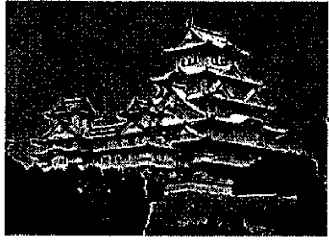
Hyogo consists of the five regions of Settsu, Harima, Tajima, Tamba and Awaji, each with its own history, climate, industries, etc.



©Kinosaki Hot Springs



Oriental White Storks



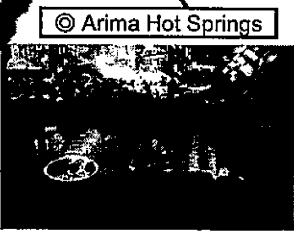
© World Heritage Himeji Castle



Takeda Castle



Naruto Whirlpools



© Arima Hot Springs



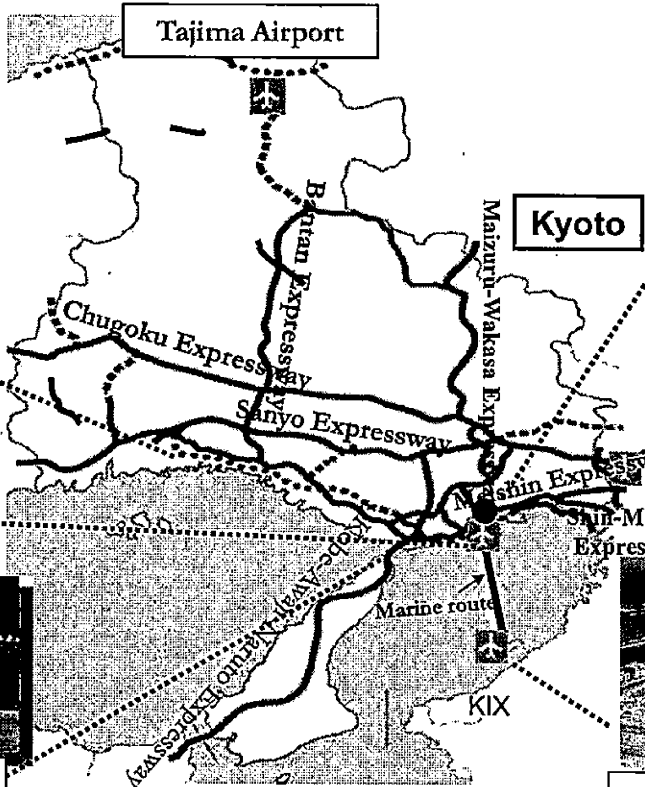
Kogenji Temple  
Tamba Pottery



© indicates they are in the Michelin Green Guide Japan.



(3) Hub of transportation & logistics

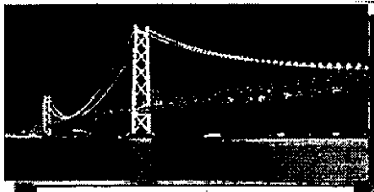


Shinkansen

2h50min from Tokyo

Kobe Airport

1h10min From Tokyo



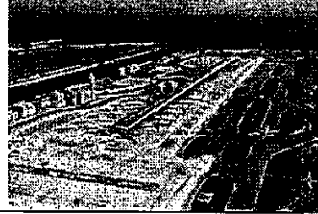
Akashi Kaikyo Bridge



Port of Kobe

Osaka Int'l Airport

Osaka

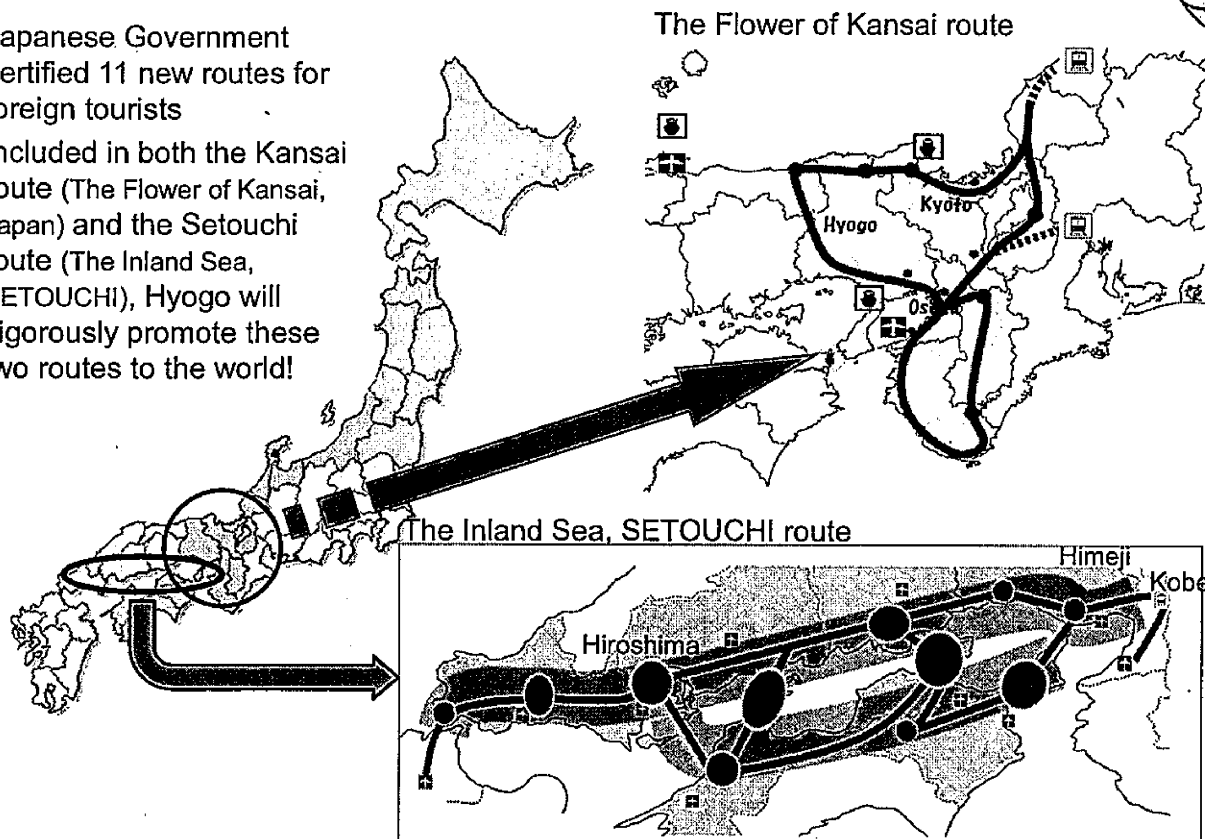


Kansai Int'l Airport

### (3) Hyogo Prefecture and Two Major Wide Area Tourist Routes



- Japanese Government certified 11 new routes for foreign tourists
- Included in both the Kansai route (The Flower of Kansai, Japan) and the Setouchi route (The Inland Sea, SETOUCHI), Hyogo will vigorously promote these two routes to the world!



### (4) Companies from Hyogo in Australia (12 companies)

Companies	Business description	Launch
Asics Corporation	Manufacturing/sales of a wide range of sports/leisure goods	1986.6
Fujitsu Ten Ltd.	Manufacturing/sales of automobile electric equipment	1990.7
Konishi Shuzo	Manufacturing/sales of Japanese sake	1996.4
Kawasaki Heavy Industries, Ltd.	Manufacturing/sales of ships, railway cars, airplanes and industrial machineries	1975.10
Dunlop Sports Co., Ltd.	Manufacturing/sales of golfing/tennis goods	2002.11
Sumitomo Electric Hardmetal Corp.	R&D/manufacturing/sales of ultra-hard carbide materials, and CBN and sintered diamond cutting tools	1973.12
Glory Ltd.	Manufacturing of money handling machines, cash management systems, vending machines, etc.	1985.10
Grass Valley K.K.	Manufacturing/sales of video editing and delivery devices	2001.7
Sumitomo Rubber Industries Ltd.	Manufacturing/sales of rubber based products including automobile tyres	2015.3
Systemex Corporation	Development, manufacture, sales of diagnostic instruments, reagents and related software	2014.11
Toridoll Holdings Corporation	Runs restaurant chains of several food categories including charcoal grilled yakitori, udon, cafés, and others.	2012.7
Noritz Corporation	Manufacturing/sales of water heaters, gas cookers, system baths, etc.	1915.7



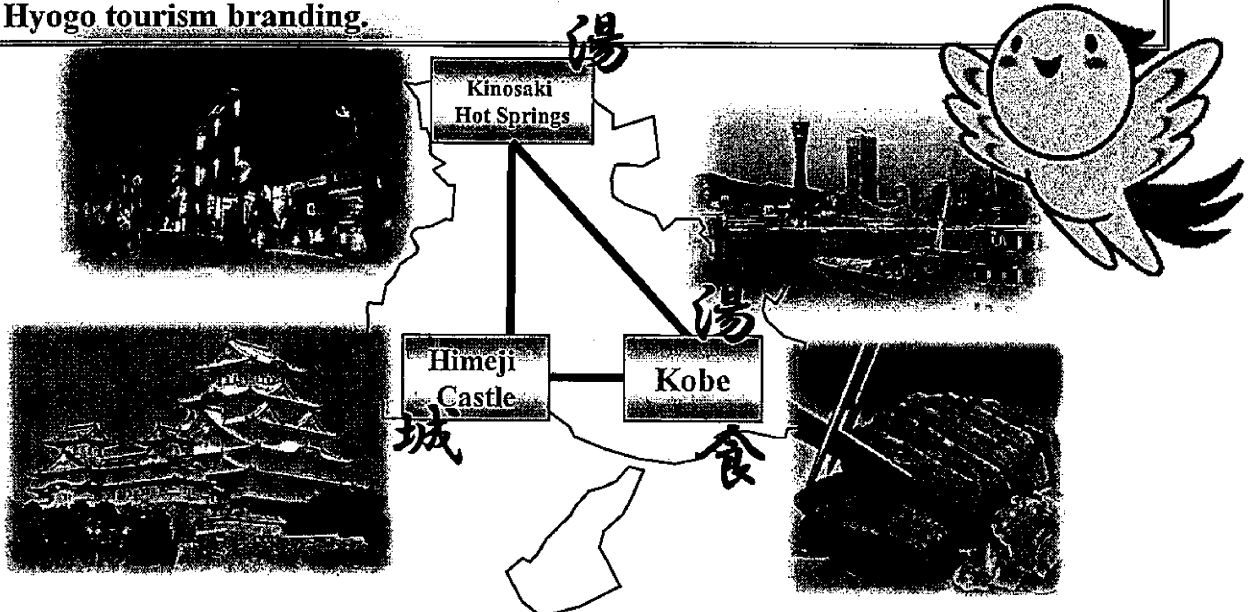
## 3. Tourism attractions

### Tourism attractions

#### (1) Hyogo Golden Route

##### Setting and proposing the Hyogo Golden Route

The round route connecting the tourist destinations especially popular among foreign tourists of Kobe, Himeji Castle and Kinosaki Hot Springs is introduced as the Hyogo Golden Route by recognizing these sites as focal points in the Hyogo tourism branding.





## (2) Castles

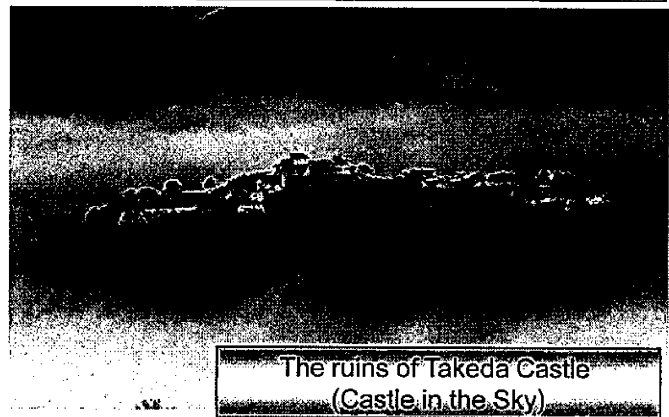
Hyogo is home to 21 Designated National Historical Sites of castle ruins and it is the largest number in the entire nation!

World Heritage Himeji Castle, and Japan's Machu Picchu "the Ruins of Takeda Castle"- national historic site

- Himeji Castle is a sister castle with Château de Chantilly in France. The castle established a new tourism friendship agreement with Neuswanstein Castle in Germany this year.  
☆☆☆ Michelin Green Guide Japan
- At the ruins of Takeda Castle whose nickname is the *Castle in the Sky*, or Japan's Machu Picchu, you can enjoy the marvelous view of the sea of clouds.



World Heritage site Himeji Castle



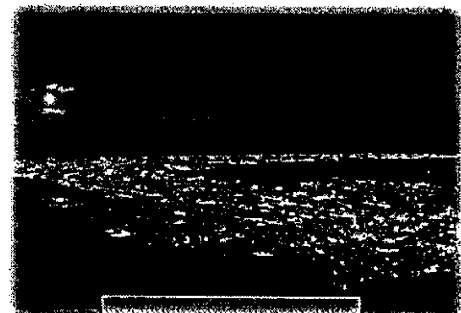
The ruins of Takeda Castle  
(Castle in the Sky)



## (3) Townscapes

*Hyogo's cityscapes featuring versatile attractions*

- Since the opening of the Port of Kobe about 150 years ago, Kobe has prospered as the gateway of Japan to the world. The night view referred as the "10 million dollar night view" and the Kitano area where the old foreign residences have remained in the area are must-sees in Kobe.
- Sasayama – a castle town. In the old downtown of Sasayama, Japanese traditional architectures are preserved and have now been converted to coffee shops.
- Formerly prospering as a castled town during the Edo period, Izushi still holds such an atmosphere. A number of Izushi specialty soba noodle restaurants are also popular among tourists.



Night view of Kobe



Historic town of Izushi



Castle town Sasayama



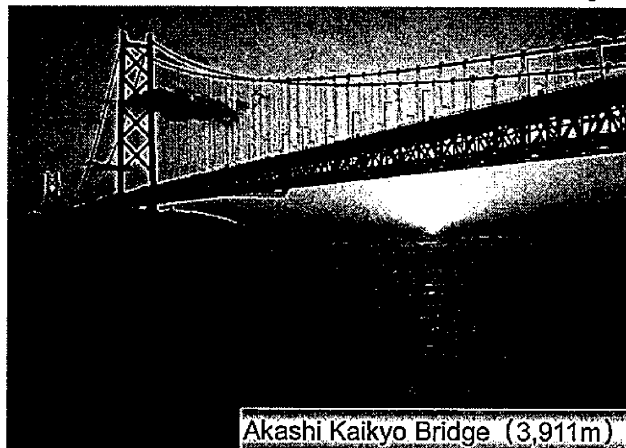
Kobe Kitano area



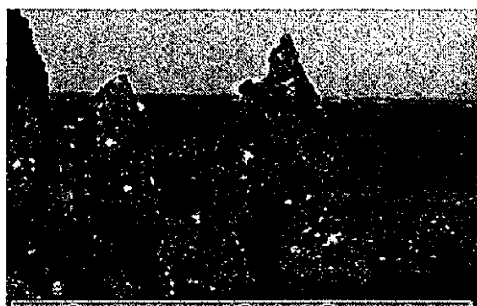
## (4) Seascapes

*Hyogo takes pride in its world-class seascapes.*

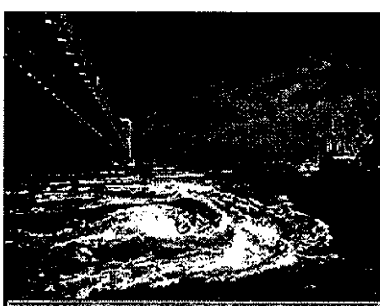
- 3,911 meter bridge length, 300 meter bridge tower height, the world's longest suspension bridge: Akashi Kaikyo Bridge. There are parks at the ends of the bridge.
- San'in Kaigan Geopark covers a vast areas of various geological and geographical features. Visitors can enjoy cultural and historical experiences stemming from these unique natural features.
- The world-class dynamic Naruto whirlpools. Now campaigning for World Natural Heritage status.
- The reefy coast of Harima-nada is an excellent fishing site for snapper and its shoaling beaches are popular among shellfish gathering visitors.



Akashi Kaikyo Bridge (3,911m)



San'in Kaigan Global Geopark



Naruto whirlpools



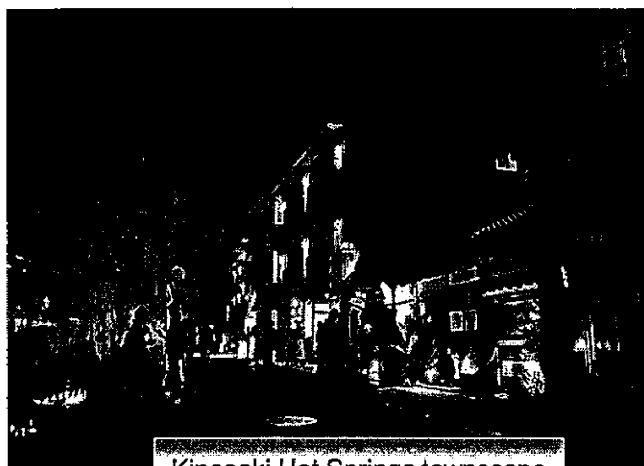
Harima-nada/Shin-maiko Coast



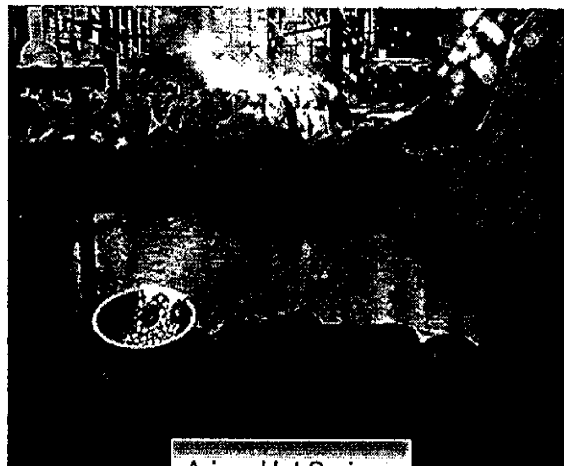
## (5) Hot springs ①

*Featured in the Michelin Guide Book, Kinosaki and Arima are Japan's most prominent hot springs.*

- Along the Otani River running through the middle of Kinosaki, wooden structured inns stand side by side. Strolling around the town to visit various public hot springs wearing *yukata* – Japanese light *kimono* – is a popular event for all visitors, including foreigners.
- One of the oldest hot springs in Japan, Arima is in close proximity to Kobe and Osaka. Its famous name matches its high quality experience, representing itself as the best hot springs in Japan.



Kinosaki Hot Springs townscape



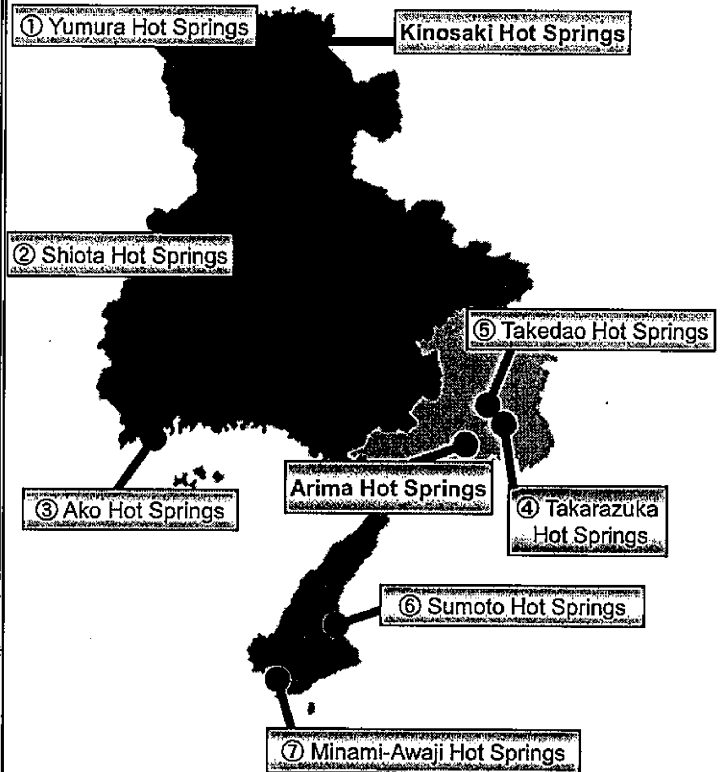
Arima Hot Springs



## Hyogo houses lots of other unique hot springs other than those well-known nationwide.

- ① Yumura Hot Springs  
High-temperature and high-volume stream of water.
- ② Shiota Hot Springs  
Known as a healing medicinal bath, only 30 minutes away from Himeji.
- ③ Ako Hot Springs  
Magnificent ocean views of one of top 100 best sunset views in Japan.
- ④ Takarazuka Hot Springs  
Located in the bustling downtown area to offer a leisurely atmosphere.
- ⑤ Takedao Hot Springs  
A perfect retreat surrounded by river streams and nature.
- ⑥ Sumoto Hot Springs  
A hot springs resort town stretching along the coast. The open-air baths are also popular.
- ⑦ Minami-Awaji Hot Springs  
Six different hot springs sources with a variety of springs quality and therapeutic effects.

## (6) Hot Springs ②



## (7) Traditional Culture



### A variety of cultural aspects including traditional performing arts

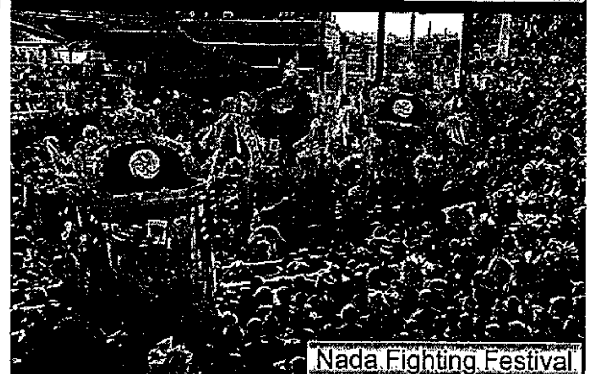
- Awaji Ningyo Joruri (puppetry) has a history of more than 500 years and is an **Important Intangible Folk Cultural Property of Japan**. Their overseas tours have been successful in Paris, Milan and Seattle.
- Sasayama Kasuga Noh performed on a traditional stage to mesmerize audiences into the world of the elegant simplicity of *noh* and *kyogen* – both Japanese traditional performing arts.
- The Nada fighting festival is a dynamic festival combining a shrine ritual of colliding three *mikoshi* portable shrines into each other and a parade of gorgeously decorated floats representing seven local regions – formerly villages – competing and fiercely pushing each other that simply cannot be missed.



Awaji Puppetry



Noh at Kasuga Shrine



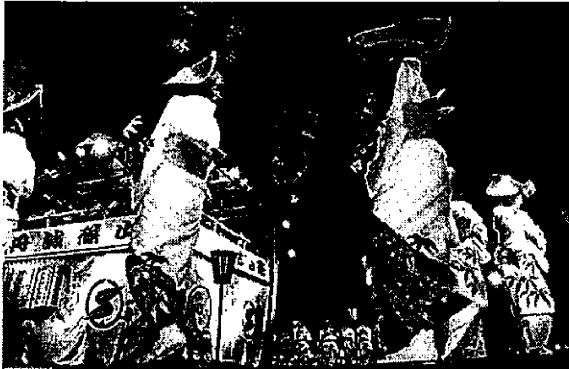
Nada Fighting Festival



## (8) Japan Heritage

**Thirty seven Stories across Japan to tell its cultures and traditions with an emphasis on its historic appeals.**

- Hyogo houses two Japan Heritage sites: The Dekansho Bushi song being sung in Tamba, Sasayama, Hyogo since the Edo period, and the “Nation Creation Island of Awaji” story, narrated in Japan’s most ancient historic scripture “Kojiki” as the first island that appeared when the Japanese archipelago emerged.
- We identify and link cultural assets scattered across the region through respective stories and strategically and powerfully promote them both domestically and internationally.



Tamba Sasayama Dekansho Bushi



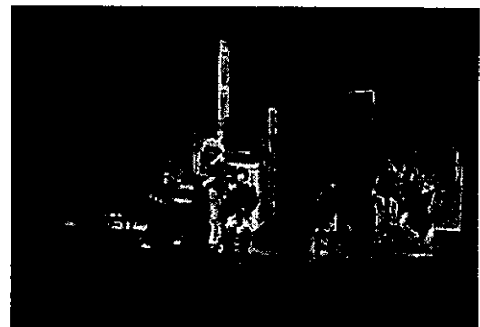
“Japan Creation Myth” Awaji Island



## (9) Art and Culture

**Hyogo possesses a culture deeply associated with public theatre and world-class artists including Mr. Yutaka Sado and Mr. Tadao Ando.**

- Established as Japan’s first prefecture-run theatre in 1994 , the Piccolo Theatre performed in Perth in 2006.
- Now serving as the artistic director of the Hyogo Performing Arts Center, Mr. Yutaka Sado has conducted numerous top-notch European orchestra concerts.
- Designed by the world-renowned architect, Mr. Tadao Ando, the Prefectural Museum has a large collection of the Gutai Movement artworks by the Gutai Art Association members such as the founder Mr. Jiro Yoshihara.



The Piccolo Theater Company



Hyogo Performing Arts Center and Mr. Yutaka Sado



Hyogo Prefectural Museum of Art

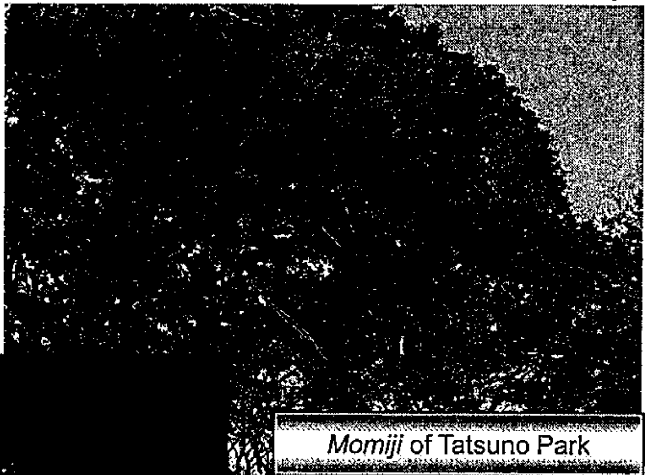


**(10) Sakura (cherry blossoms) and Momiji (autumn colored maple leaves)**

*Sakura at Tatsuno Park*

*Autumn foliage at Kogenji Temple*

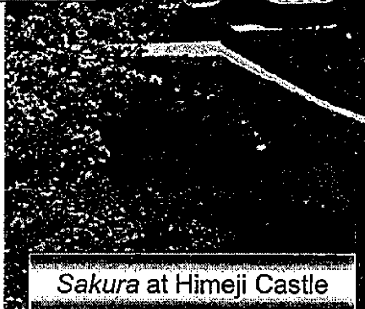
- Sakura – cherry blossoms, the Japanese people’s favorite flower are “elegance” and “purity” in the language of flowers. In spring, foreign tourists join the locals to visit various sakura locations and admire their beauty.
- Hyogo mountains in autumn are colored of fiery red by autumn foliage. Kogenji Temple is one of the most famous autumn leaves viewing spots.



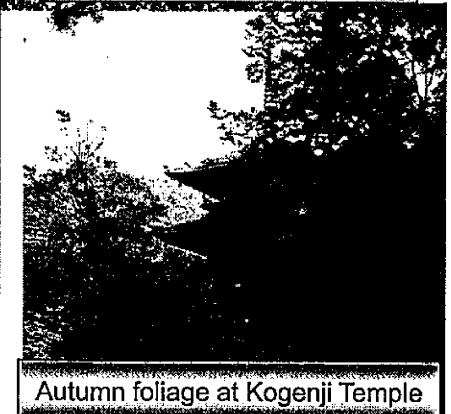
Momiji of Tatsuno Park



Sakura in Shukugawa



Sakura at Himeji Castle



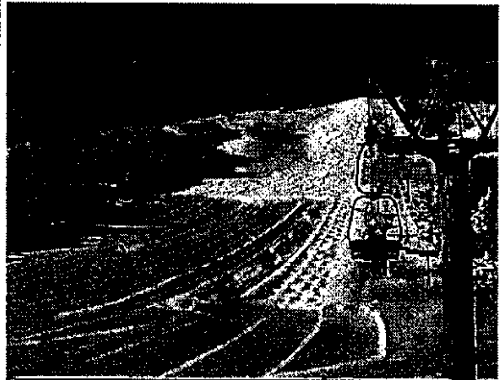
Autumn foliage at Kogenji Temple



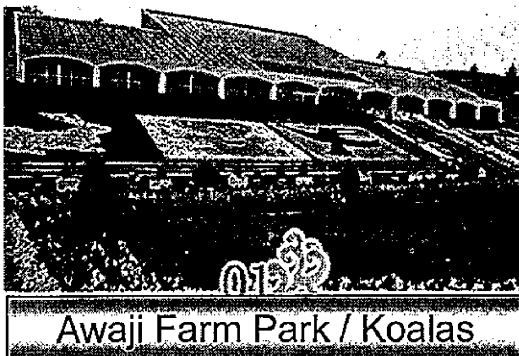
**(11) Leisure**

**Leisure activities Aussies may enjoy in Hyogo**

- Skiing is much loved by Aussies but Hyogo’s skiing grounds are not yet well known among them. Hyogo has 15 skiing grounds and world moguis competitions can be held there. Not to mention the snow quality is the best in the Kansai Region.
- Koalas living in the Awaji Farm Park were originally sent from WA in 1987 as gift.



Skiing grounds in Hyogo



Awaji Farm Park / Koalas





## (12) Excellent destination for school excursions

To smoothly host school excursions from overseas, concerned parties such as tourism related organizations, the Board of Education and representatives of the national government established the Educational Excursion Promotion Council. Together with school exchange coordinators and planners who work exclusively with the Hyogo International Association liaison with the schools to arrange hosting, promotional activities and collect information to develop an even better hosting environment in Hyogo.

**[Since 2015, 11 schools visited Hyogo for their school excursion]**



High School Exchange (Miki-Kita Senior High School on Sep. 15, 2016)

### University exchange

WA	Hyogo
The University of Western Australia	Himeji Dokkyo University
Curtin University	Kobe Univ. Hyogo Pref. Univ.
Edith Cowan University	Himeji Dokkyo Univ., Konan Univ. & Kobe Shinwa Women's Univ.
Murdoch University	Himeji Dokkyo Univ. & Konan Univ.
The University of Notre Dame Australia	Kansai University of International Studies

### 35<sup>th</sup> Anniversary

41 pupils/students from Hyogo visited Perth in August 2016. They interacted with local university students and delivered the governor's message to the WA government.



**HIA**

## (13) Excellent Accessible Tourism Environment

We support efforts to establish barrier-free environments at public and accommodation facilities in Hyogo to enable all people including those with disabilities and the elderly to safely travel with a sense of security. We also encourage the major tourists destinations in Hyogo to promote understanding about and boost the momentum for accessible tourism.

### Accommodations with barrier-free rooms (Kobe city)

Hotel Okura Kobe	Hotel Surve Kobe Asuta
Kobe Meriken Park Oriental Hotel	Hotel Kitano Plaza Rokkoso
Kobe Portopia Hotel	Toyoko Inn
Kobe Bay Sheraton Hotel & Towers	Kobe Hotel Fruit Flower
Seapal Suma	Kampo no Yado Arima
Seaside Hotel Maiko Villa Kobe	



Wheelchair accessible bathroom



Wheelchair accessible washroom



Handrails at the bathtub and the toilet



## 4. *Delicacies of Hyogo*

## 4. *Delicacies of Hyogo*



### (1) Michelin Guide Hyogo 2016 Special Edition

*The Michelin Guide Hyogo 2016 Special Edition is now available.*

*"Hyogo is a treasure trove of versatile foodstuffs. We hope to cover all the appeals of Hyogo."*

*Mr. Bernard Delmas,  
President & CEO,  
Nihon Michelin Tire Co., Ltd.*

Hyogo Prefecture will be launching an English website to widely appeal Hyogo's culinary attractions to the world.



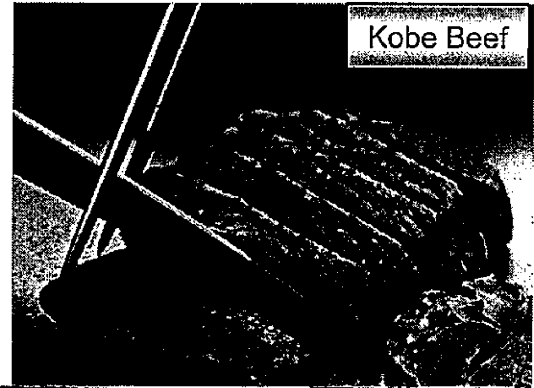
At the Governor's reception room  
on Jan. 28, 2015



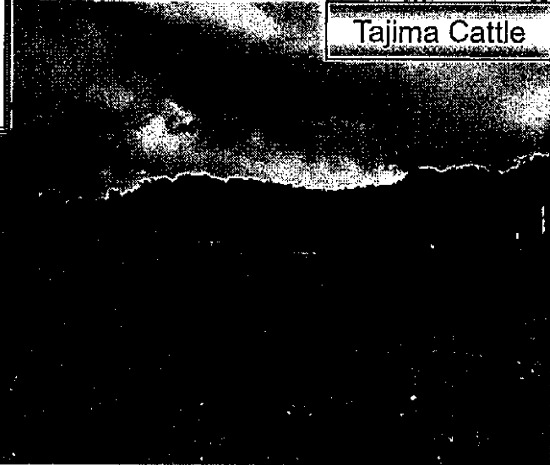
## (2) Kobe Beef

*When you are in Japan, trying Kobe Beef is a must!*

- Tajima Cattle, the stock cattle for Kobe Beef, have been raised since ancient times in the Tajima Region in Northern Hyogo. Its lineage is strictly kept so that its unique marbling feature is preserved.
- Only pure-bred Tajima Cattle that are raised only within Hyogo Prefecture, and that fulfill the standards below can earn the certification of Kobe Beef.
- Kobe Beef is now exported to EU, the U.S., and South East Asia. (Not yet to Australia!)
- Gaining popularity worldwide among Western politicians, royal family members, and celebrities... Kobe Beef is loved by all!



Kobe Beef



Tajima Cattle

### Standards for Kobe Beef

- Tajima Cattle with a marbling grade of 6 and over out of 12 levels. Marbling is created with fine red meat and is layers of low-temperature melting fat.
- Carcass weight of 470kg or below.  
(Proper weight makes meat tasty.)



## (3) Blessings from the sea

*Sandwiched by two seas, Hyogo is richly blessed with the fruits of the sea.*

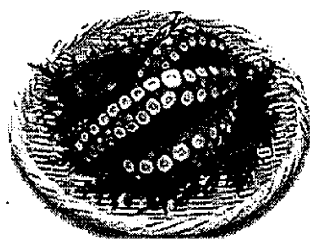
- The winter culinary specialty of the Sea of Japan, Snow Crab. Whether grilled or served in hot pot, you can enjoy it as you like.
- Exceptionally delicious are the oysters grown in the rough waters of Harima Nada and the Akashi Red Snapper caught in the rapid currents of Akashi Strait where generous amount of food are available. Glowing gold, Yellow Horse Mackerel from Nushima Island is highly valued as a sushi ingredient.



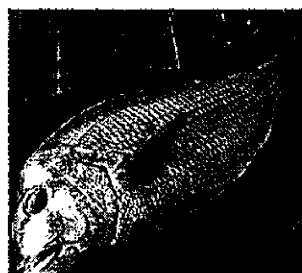
Snow Crabs



Squid from the Sea of Japan



Akashi Octopus



Akashi Red Snapper



Oysters from Harima Nada

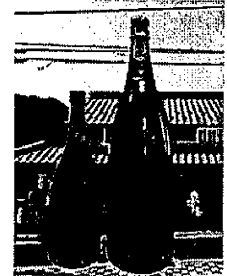
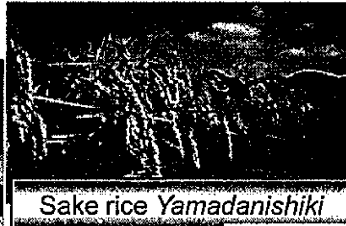
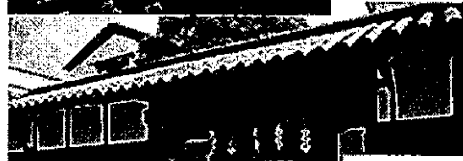


Yellow Horse Mackerel from Nushima

### (4) Japanese sake

#### Japan's largest sake producer: Hyogo

- Hyogo has everything needed for producing tasty sake: superior sake rice (*Yamadanishiki*), good water outstandingly suitable for sake making and superb techniques of sake brewing passed down through the ages.
- Hyogo is home to numerous breweries with over 100 brands.
- A world-class Japanese sake competition, the International Wine Challenge SAKE category, was held in Hyogo in 2016. We were able to widely publicize sake from Hyogo!



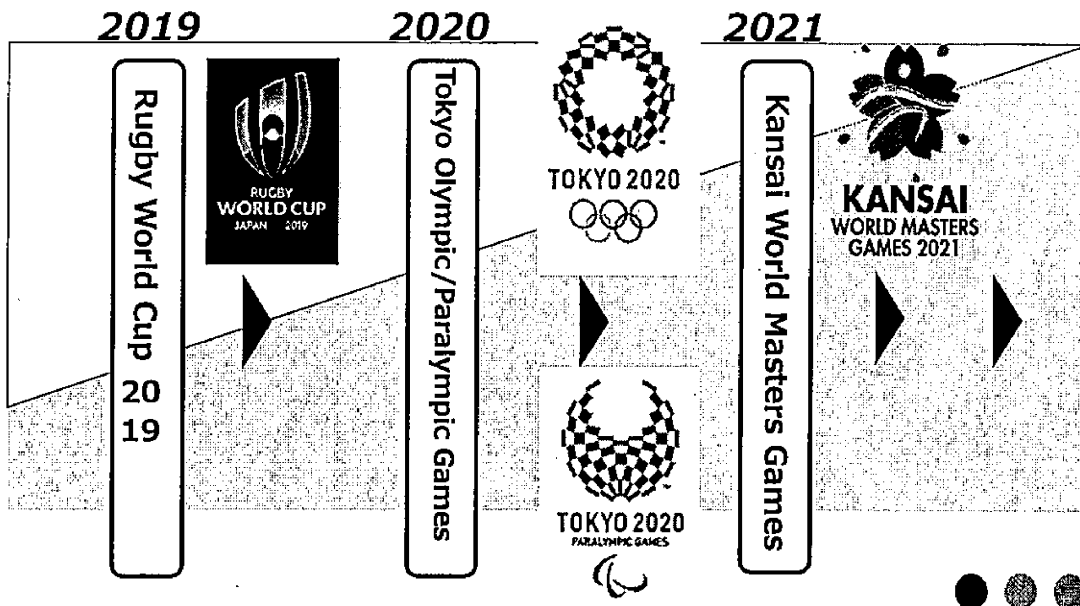
Sake from Hyogo

## 5. International Sports Festivals



## With the WMG in Kansai, we are aiming to...

- Stimulate people to "take part in" sports rather than "spectate" and "cheer" on sports.
- Vitalize/invigorate regions through lifelong sports.
- Drive more tourists to visit Hyogo on the occasion of the WMG.



## Japan hosts the Rugby World Cup, one of the 3 major sports events

- The first Rugby World Cup was jointly hosted by Australia and New Zealand in 1987. Australia won the competition twice, on the 2<sup>nd</sup> and the 4<sup>th</sup> occasions.
- The 9<sup>th</sup> Rugby World Cup in 2019 will be hosted for the first time in Asia by Japan, at 12 sites including Kobe and Osaka.

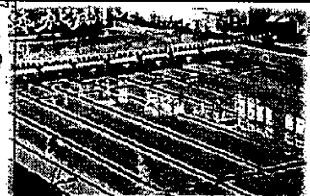
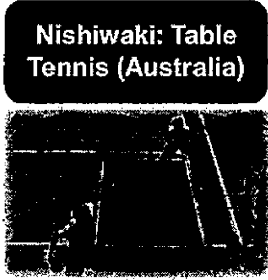
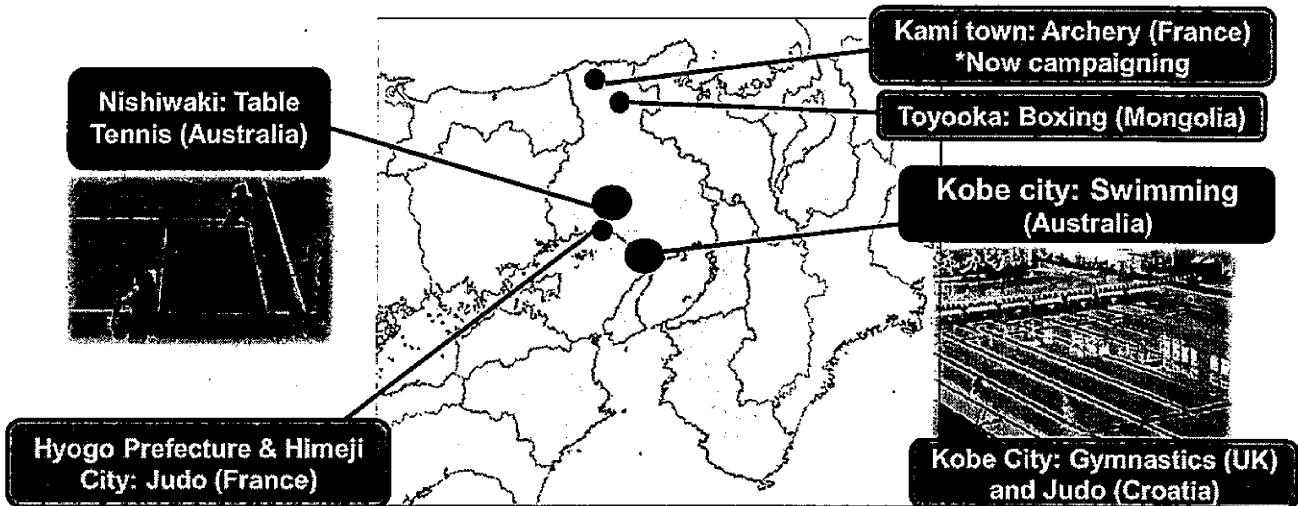
This collage features promotional materials for the 2019 Rugby World Cup. On the left, a large graphic reads 'ラグビーワールドカップ2019 神戸開催を成功させよう!' (Let's make the 2019 Rugby World Cup in Kobe a success!) with '2019 KOBE' in large letters. In the center is a map of Japan with 'Kobe' and 'Osaka' marked. To the right, there is a '2019 HANAZONO HIGASHI OSAKA' logo, a 'RUGBY WORLD CUP JAPAN 2019' logo, and a photo of rugby players in action with 'HIGASHI OSAKA' text below it. At the bottom, there is a photo of a stadium at night.



## Towards the 2020 Tokyo Olympic/Paralympic Games

### Hosting of the pre-games camps by the Australian national team

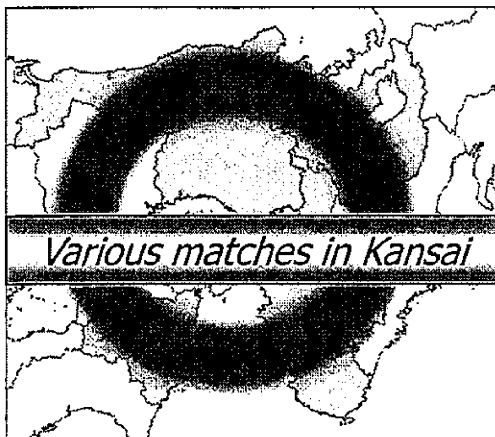
- In order to create a ripple effect of the Tokyo Games across Japan, local governments are campaigning to host pre-games camps for conducting people/economic/cultural mutual exchange with the participating countries/regions.
- In Hyogo, five locations for 6 sports are registered as official "host towns."
- The campaigns by the City of Kobe for the swimming team (Jan. 2017) and Nishiwaki city for the table tennis team (Dec.2016) successfully earned them the designation of the "host towns" status for the Australian national teams.



## Asia's first World Masters Games will be held in Kansai, Japan!

- The World Masters Games are held once every four years for participants of 30 years and older and are an international sports competition.
- As the 9th WMG is currently being held in Auckland, I participated in the opening ceremony on behalf of Kansai together with the Japanese delegation including the Honorable Mr. Daichi Suzuki, the Japan Sports Agency Commissioner.

The landmark 10th WMG will be held in Kansai, Japan in year 2021, marking the very first WMG in Asia.



## Hyogo Cultural Centre in WA

### (1) Roles of the Centre

Established in August, 1992

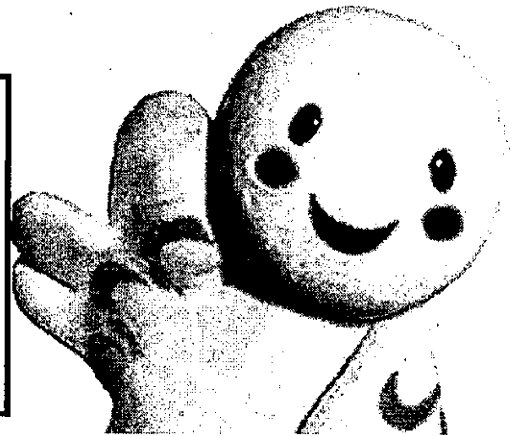
- ① Promote the economic, cultural and academic exchange between WA and Hyogo
  - Promote the economic exchange with WA through assisting FDIs.
  - Support the establishment of academic exchange between universities-
- ② Support friendly exchange of Hyogo Prefecture, municipalities and groups in Hyogo with their WA counterparts
  - Assist the delegations from Hyogo during their WA visit.
  - Assist the sister relations of municipalities and schools.
- ③ Promoting Hyogo Prefecture and Japanese culture
  - Introduces Hyogo tourism and Hyogo's local industries



### (2) Contact

Please contact Mr. Onishi, Executive Director, Hyogo Cultural Centre

<b>Address</b>	<b>20 Kalinda Drive, City Beach WA 6015</b>
TEL	+61(8)9385-9002
FAX	+61(8)9385-9005
URL	<a href="http://www.hyogo.com.au/">http://www.hyogo.com.au/</a>
E-Mail	<a href="mailto:hyogo@inet.net.au">hyogo@inet.net.au</a>



## ○ Hyogo Tourism Association website

The redesigned website is available from April, 2017.

Dynamic videos to showcase the four seasons of Hyogo, tour model courses introduction and event information are available in 6 languages (English, Mandarin and simplified Chinese, Korean, Thai and French)

<http://www.travelhyogo.org.e.aas.hp.transer.com/>



Come visit us in Hyogo Prefecture!



Thank you for your attention.

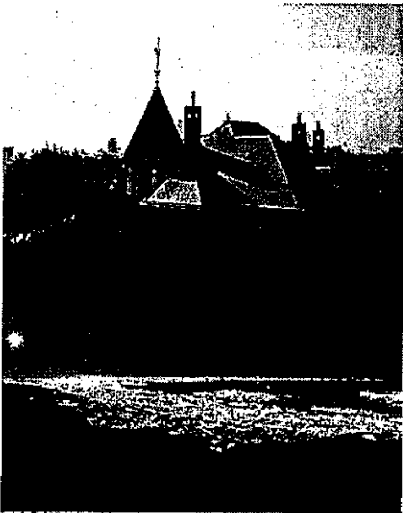


# TOURISM in KOBE

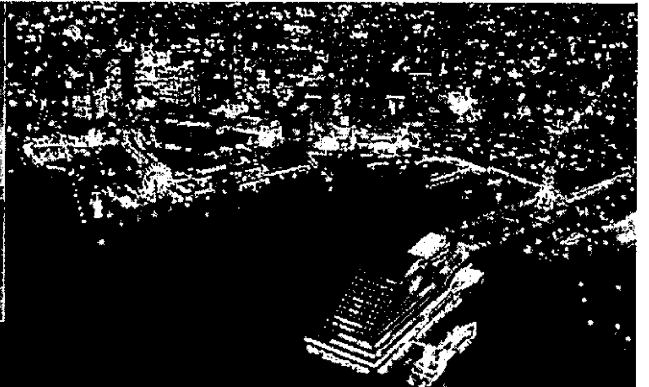
添付資料3(2)



What's the source of **KOBE's** appeal?



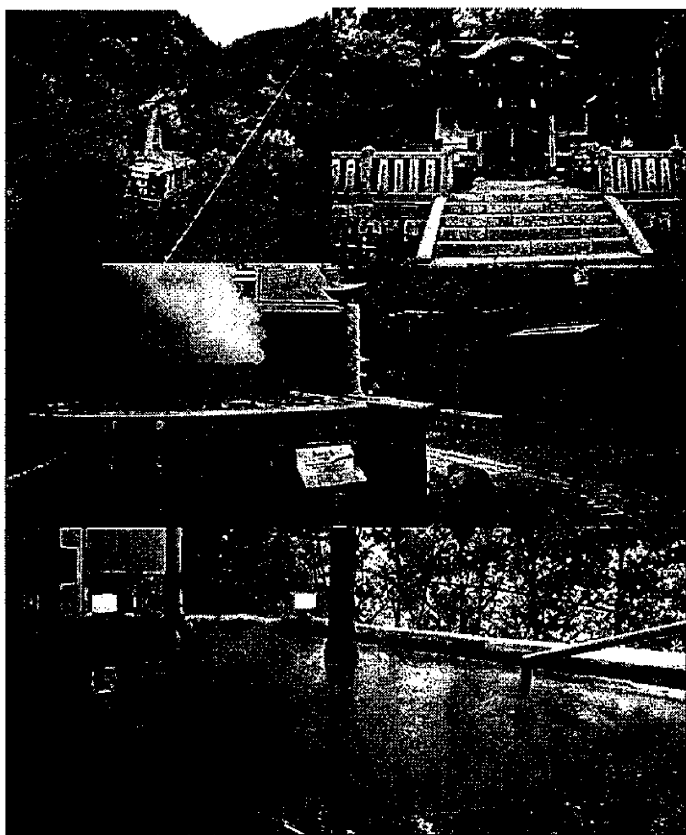
"scenery" "experience" "cuisine" "shopping" ...



- from **Mountains** to the **Sea** -

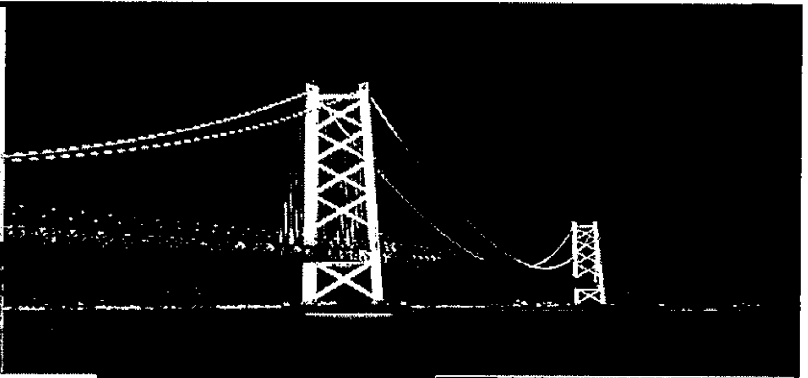


## Mt. Rokko



- 30 minutes bus journey from downtown
- Ropeway between Mt.Rokko & Arima
- Arima Onsen Hot Spring
- Many old shrines & temples

## Arima Onsen



- Sun Yat sen Memorial Hall
- Akashi Kaikyo Bridge
- Cruise & Night Views of the Port



## The Bridge & Cruise



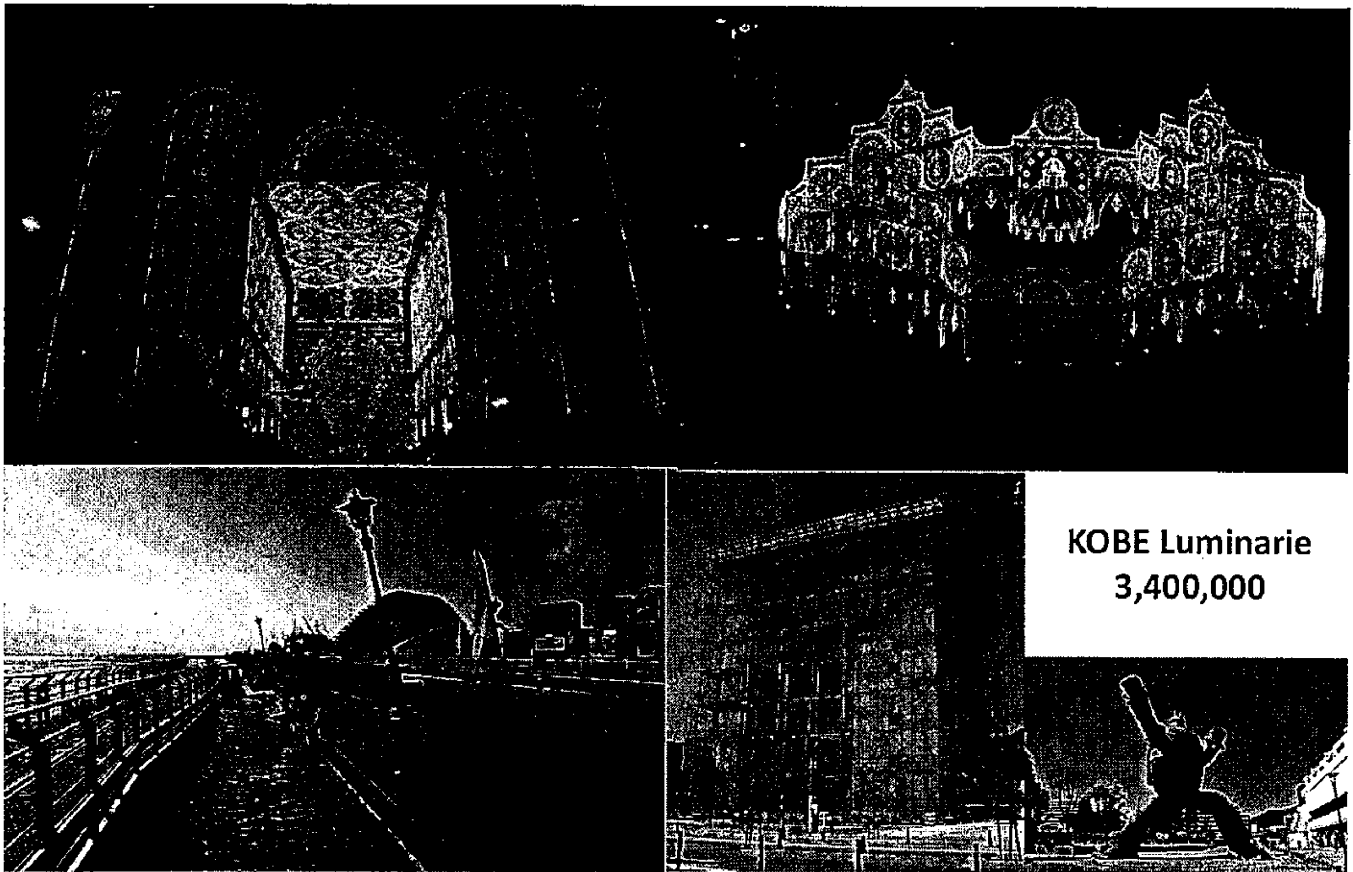
- The former Foreign Settlement
- Kitano Ijinkan Foreign Residences
- Shopping & Cuisine

## Cosmopolitan Kobe

AM5:46  
1.17,1995

## Great Hanshin Awaji Earthquake

6,434  
43,792  
249,180



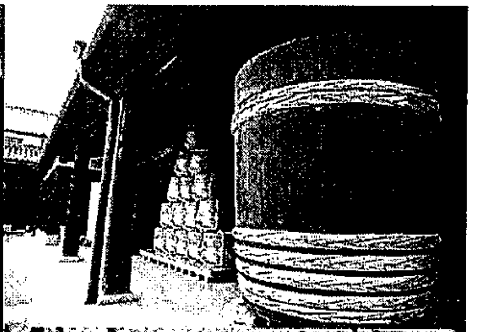
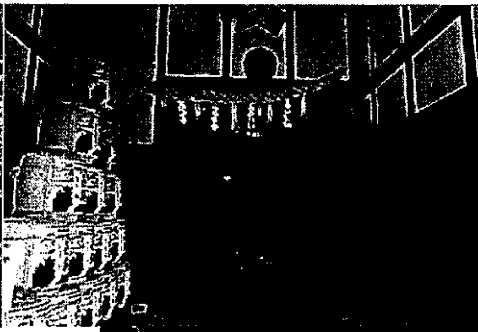
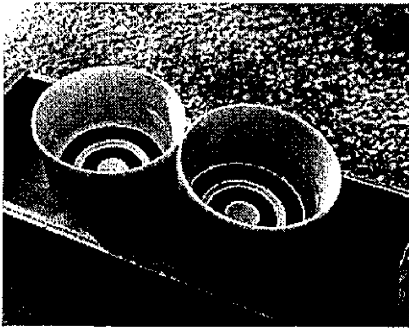
## Museums & Events

**Kobe Life Style  
Tourism  
&  
Gastropolis Kobe**

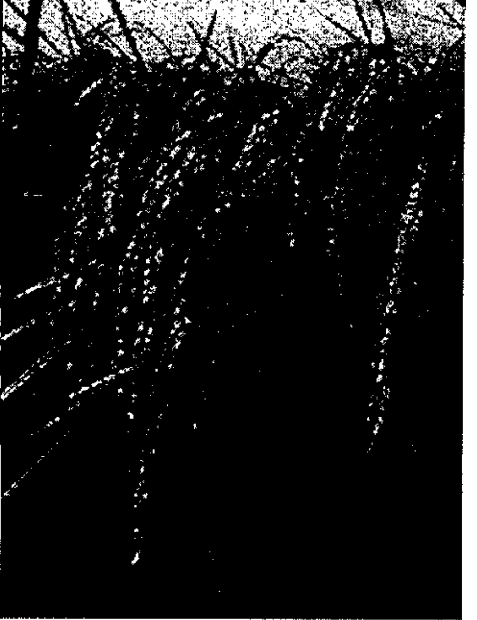


The day-to-day  
**LIFE STYLE**  
here in Kobe

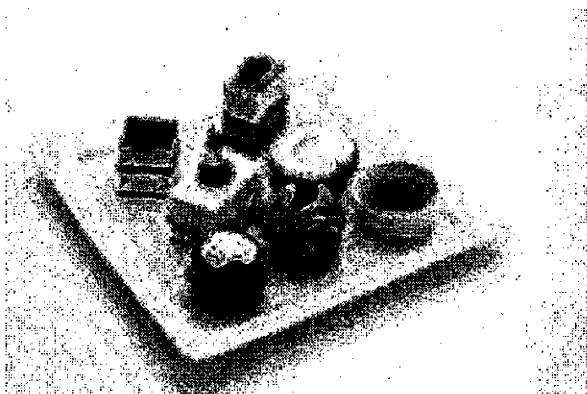
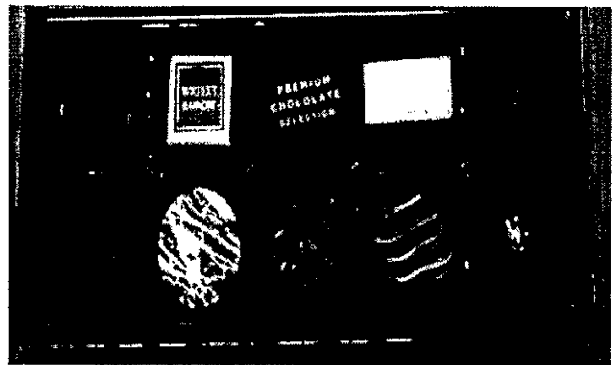
That's the  
**Source of Attractions**



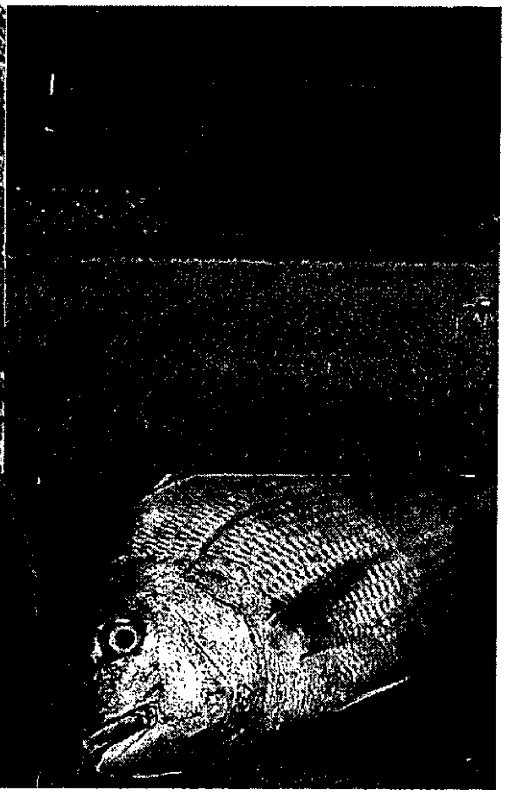
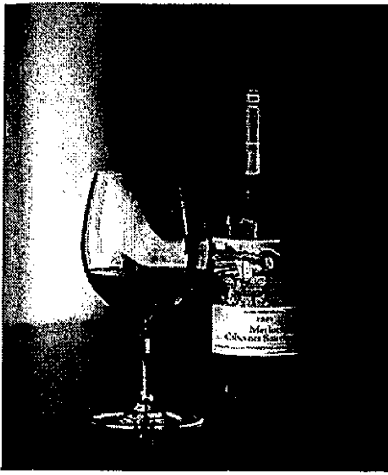
- Museums & Sake Tasting
- Tour Bus Parking available
- Yamada Nishiki Rice



## Sake Breweries

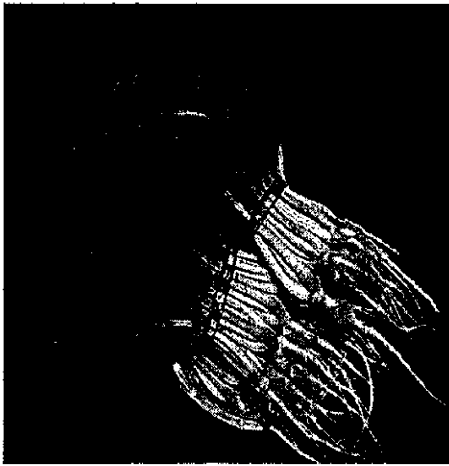


## Bread & Sweets



- Kobe Wine
- Kobe Strawberry Fruits
- Kobe Rice "Koshihikari"
- Kobe Vegetable
- Kobe Fish "Tai"

## Gastropolis Kobe



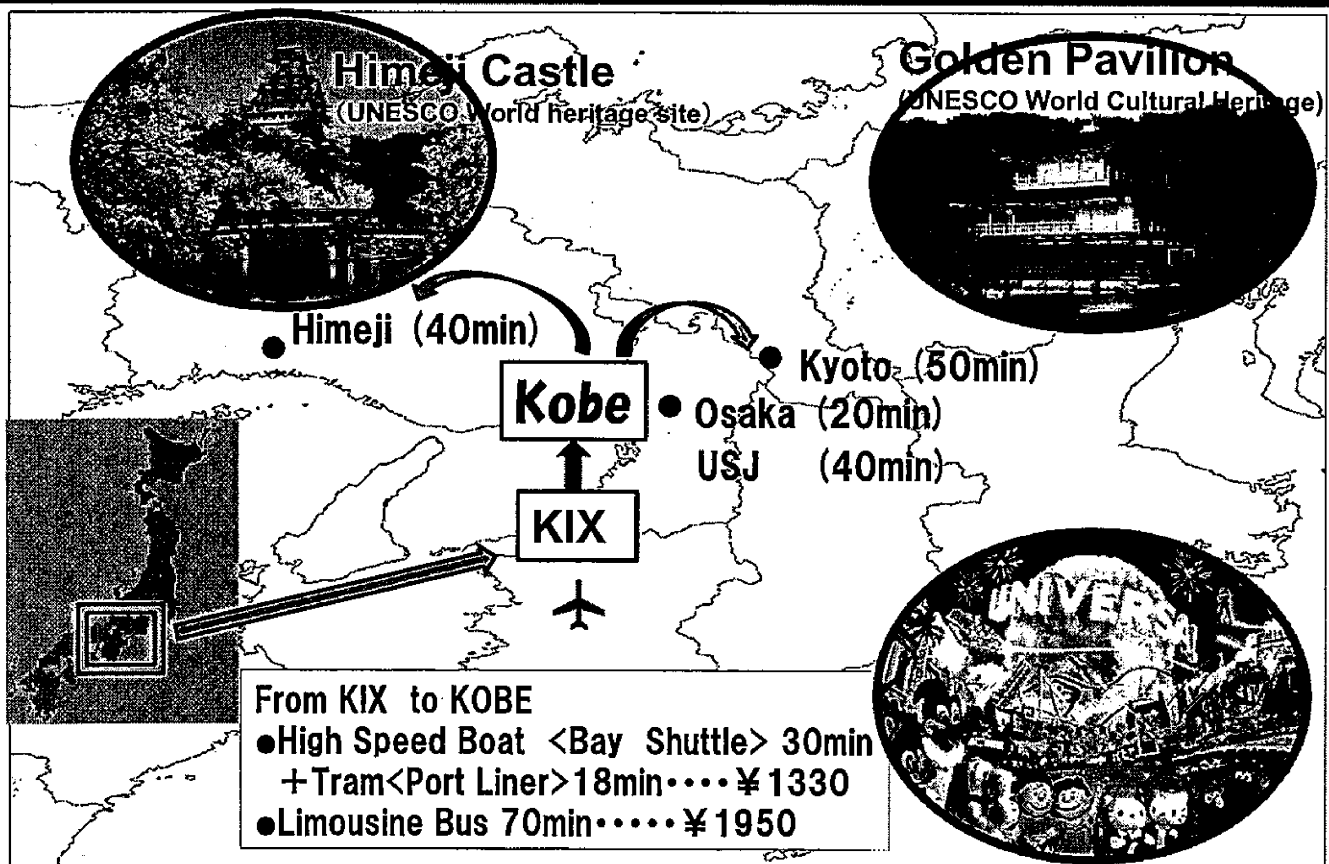
- Kobe Vegetable
- Kobe Fish "IKANAGO"
- Kobe Fish "Tai"
- Suma Nori

## Gastropolis Kobe



# Access from KIX, Kyoto,Osaka etc

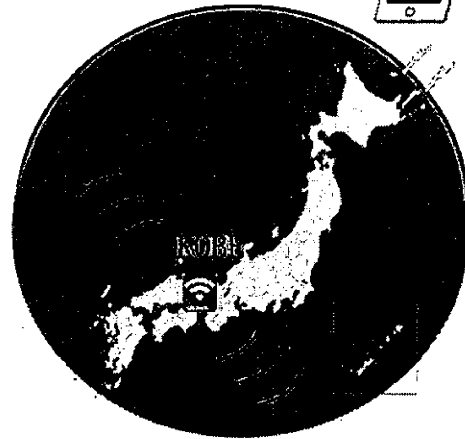
## KOBE: Nearby Cities-within 1 hour



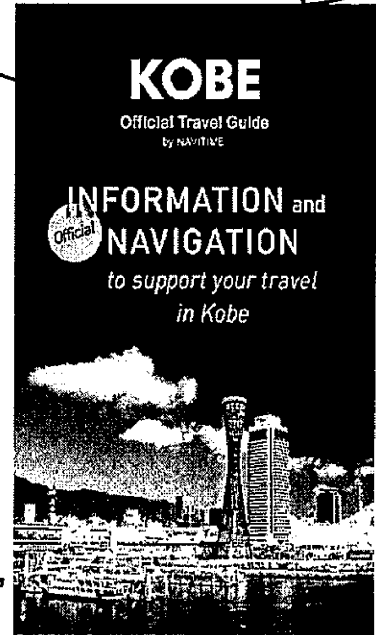
# KOBE: Free Wi-Fi & Official Travel Guide

Free Wi-Fi for 7 days  
at 3,000 hotspots in KOBE

Guide you to your destination  
with a MAP and GPS



Area including: Kyoto, Osaka,  
Tokyo and many lots more!!

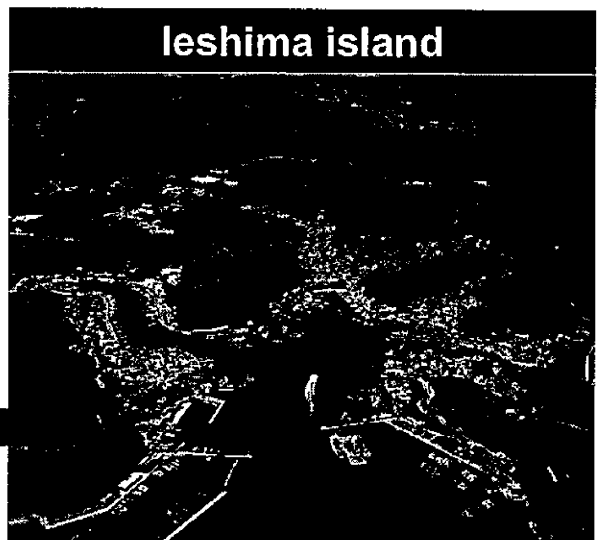
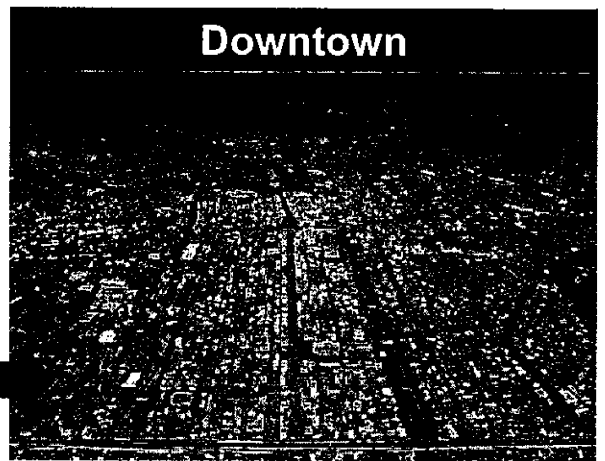
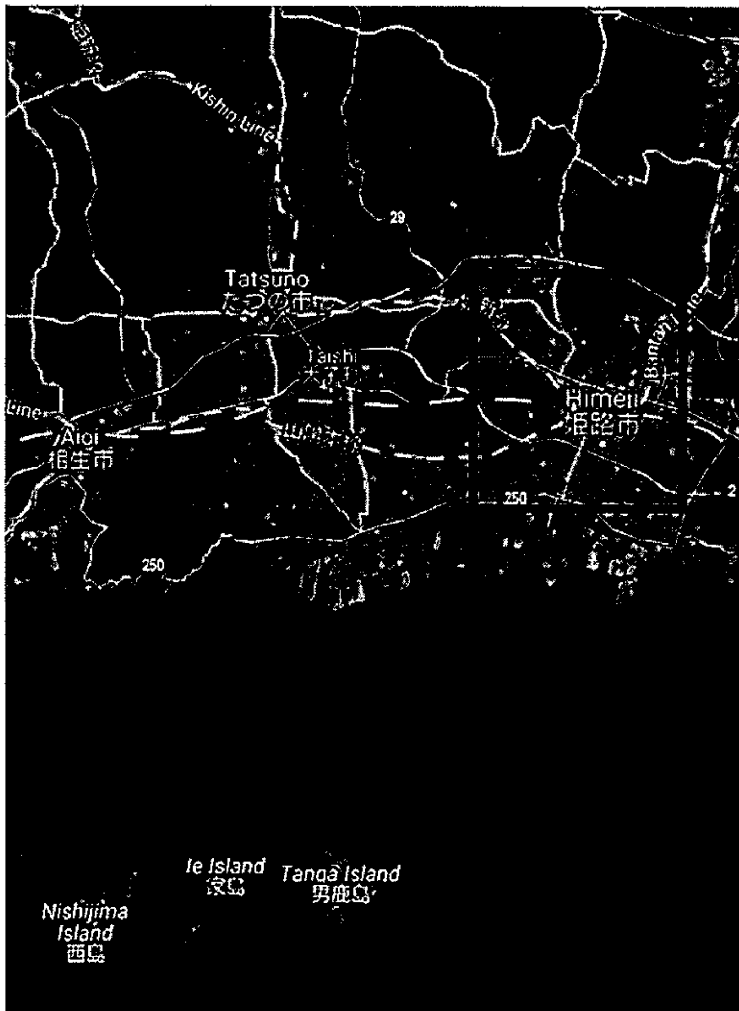
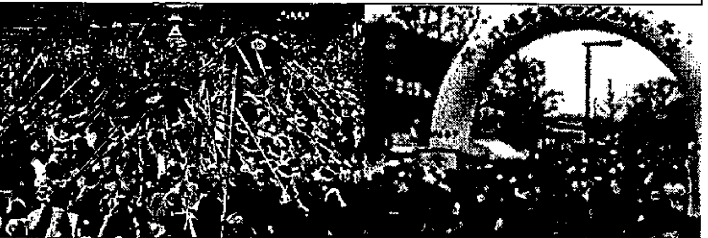
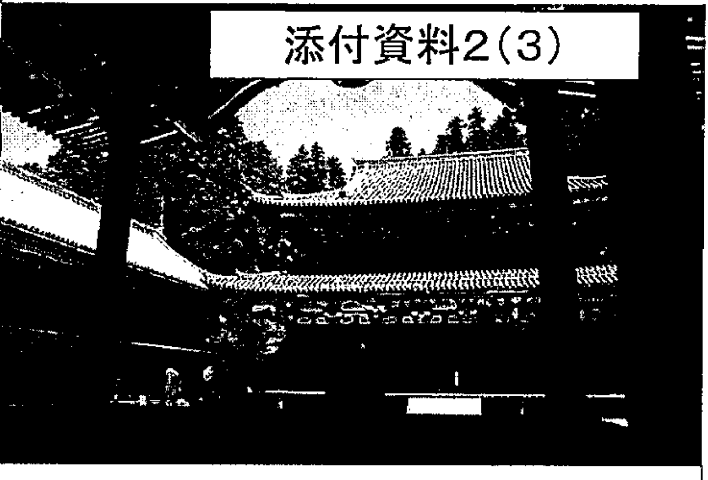
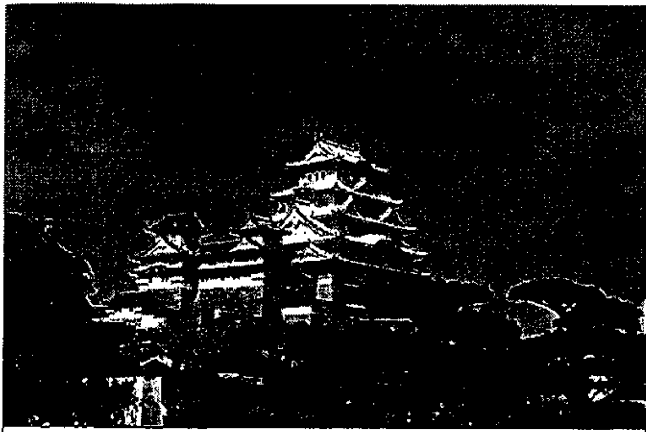


# Himeji City







Ryuzo KAGIMOTO

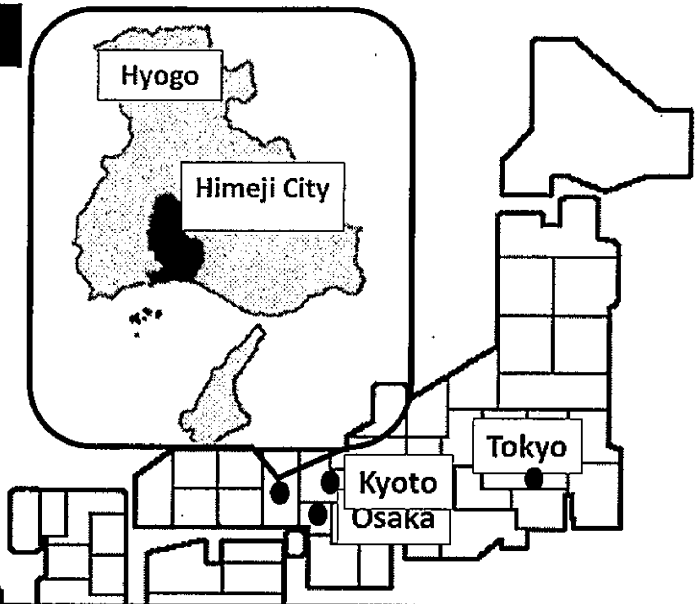


添付資料2(3)



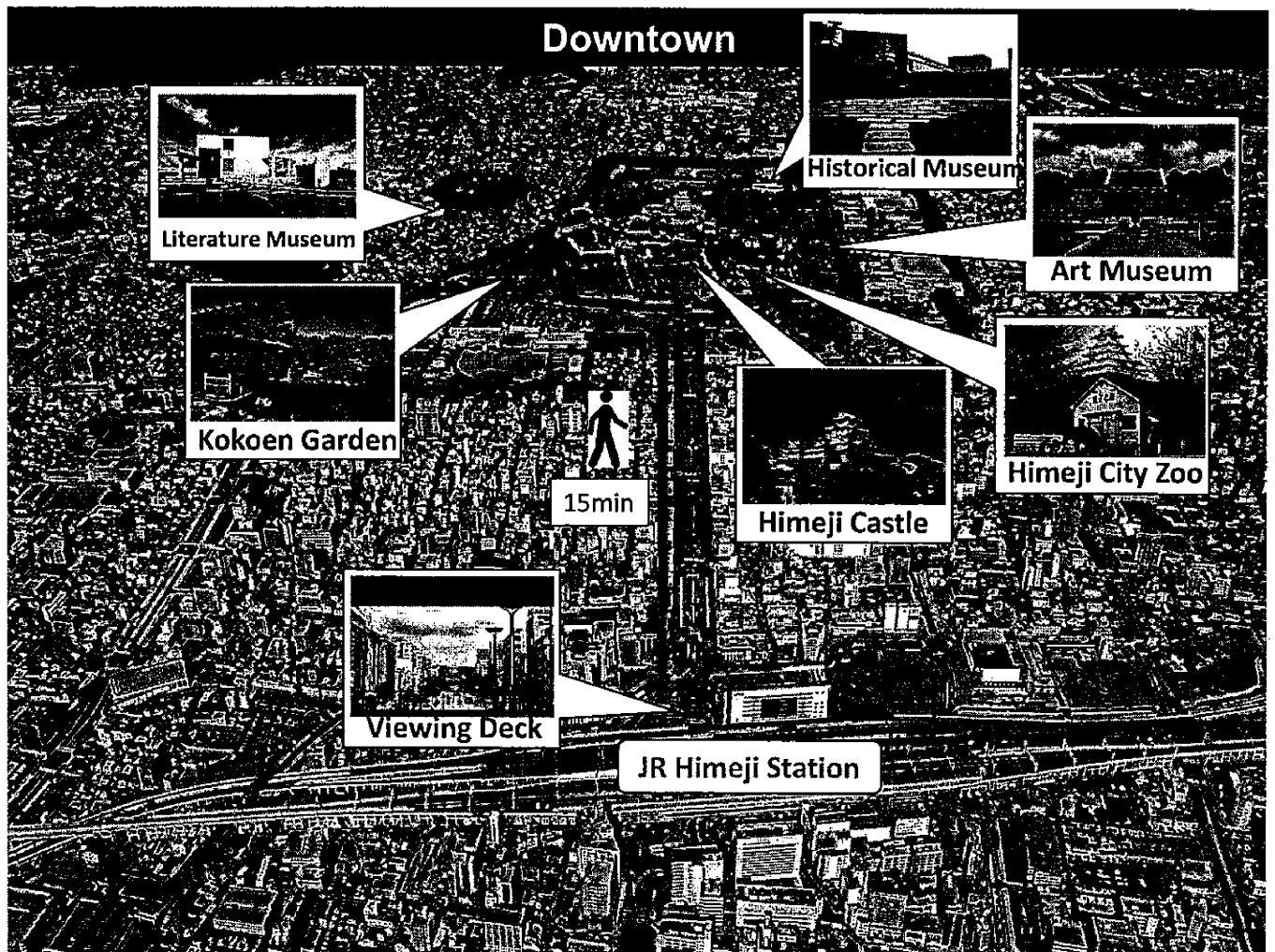
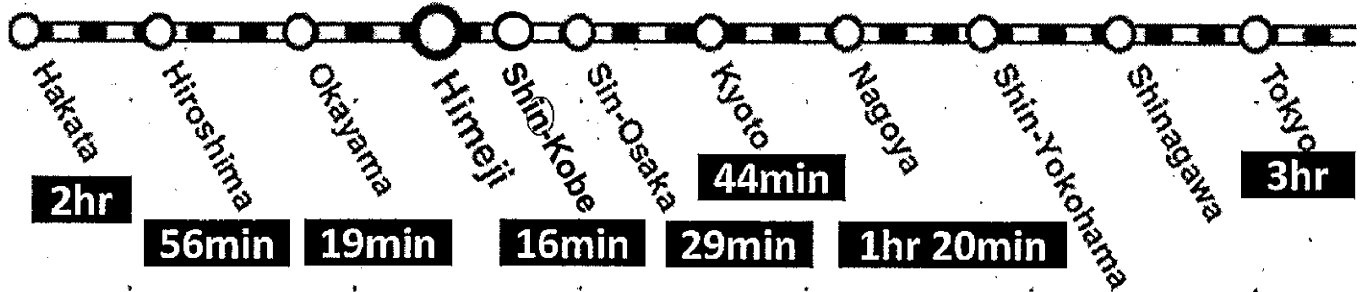
## About Himeji City

Location	South western part of Hyogo
Population	530,000
Sister City	<ul style="list-style-type: none"> <li> Adelaide city (Australia)</li> <li> Charleroi city (Belgium)</li> <li> Phoenix city (USA)</li> <li> KURICHIBA city (Brazil)</li> <li> Taiyuancity (China)</li> <li> Changwoncity (South Korea)</li> </ul>
Sister Castle	SHANTII castle (French ROWAZUprefecture)



## Access to Himeji City

◎ When arriving by Shinkansen



# Must see in Himeji! Standard Himeji Tour Course

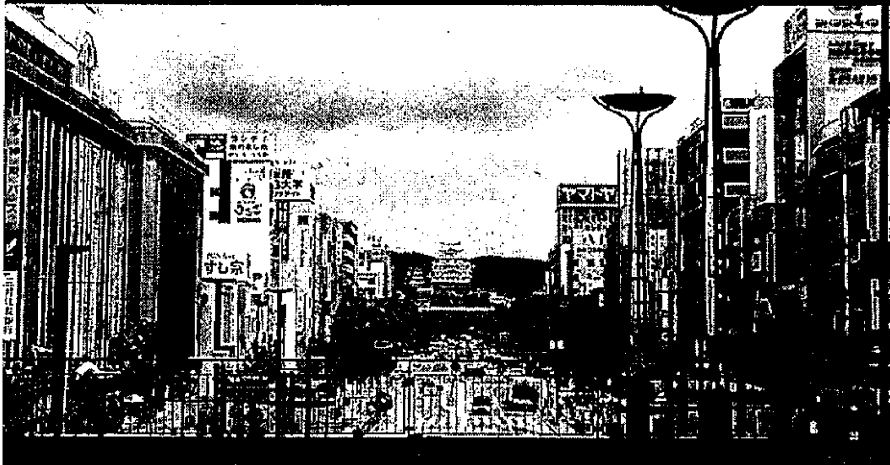
1

## Access to Castle

【1】Strolling・・・Seeing the scape while looking at castle (15-20 min)



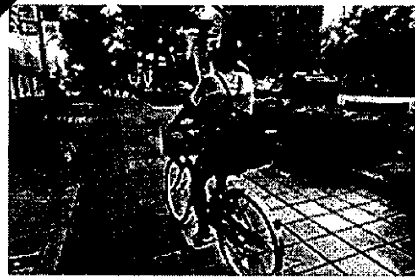
【2】Strolling・・・go through exciting market area (15-20 min)



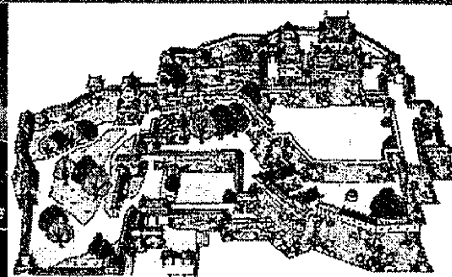
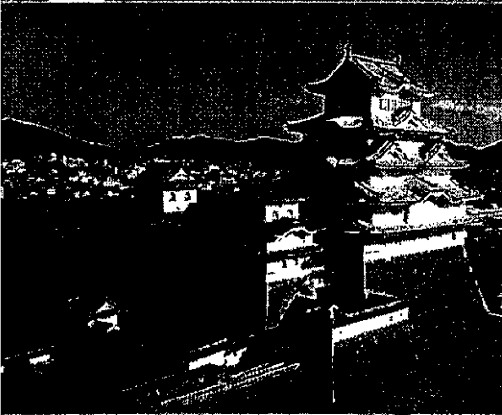
【3】The loop bus (5 min)



【4】Rental Bicycle(10min)



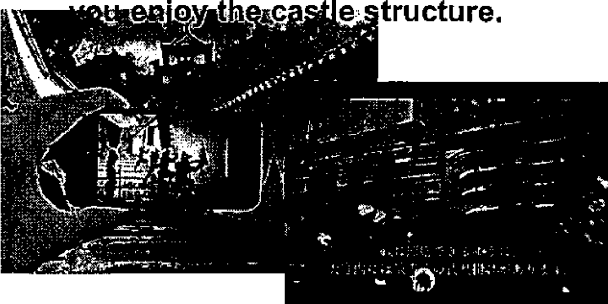
## 2 World Cultural Heritage Himeji Castle <1.5-2hr>



New ways to enjoy Himeji Castle!

### ◎Discover Castle with AR

This new, popular function lets you enjoy the castle structure.



### ◎Japanese-style Boat!

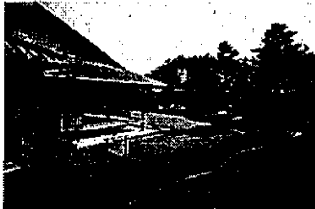
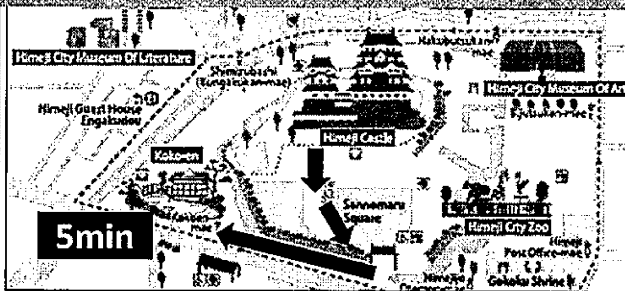


### ◎Guided Tour



3

# Koko-en Japanese Garden <1hr>

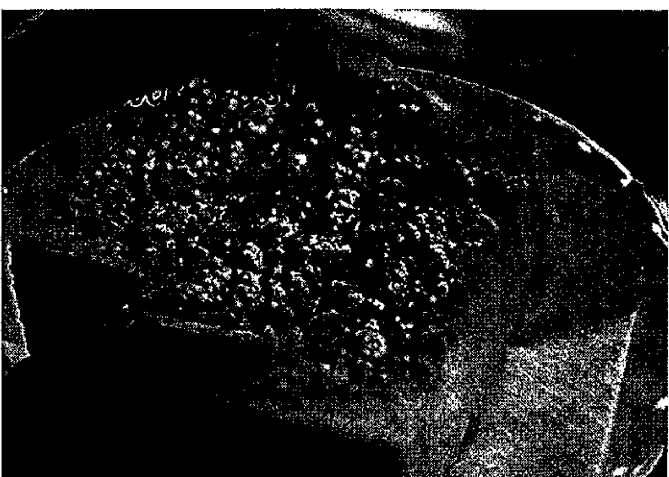
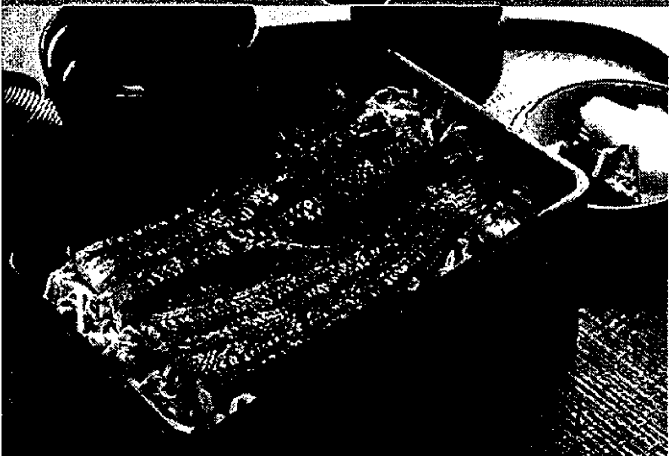


Autumn leaves viewing party



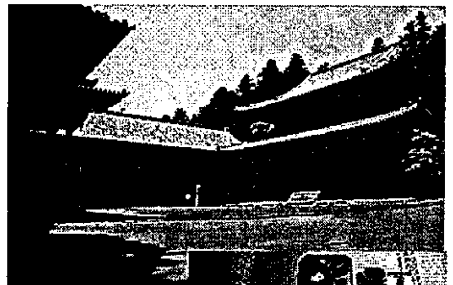
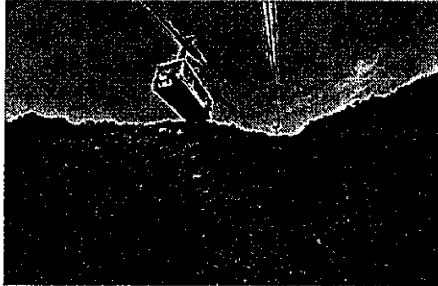
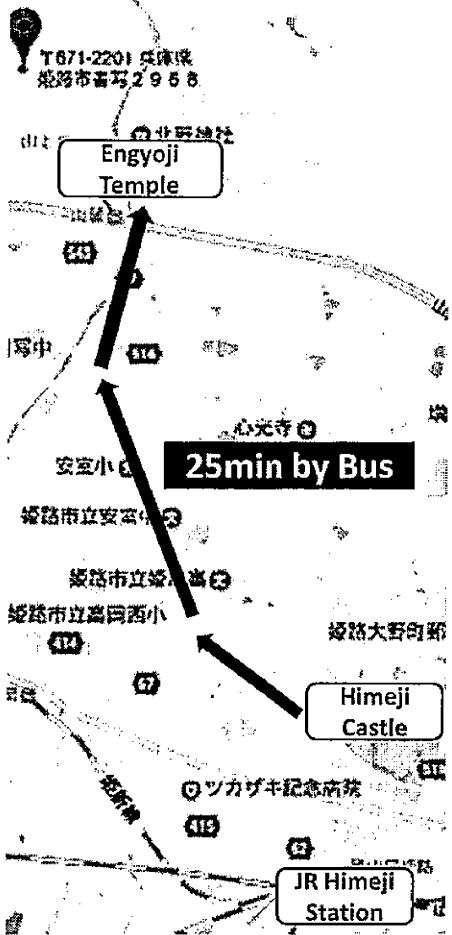
4

# Lunch-Himeji Gourmet

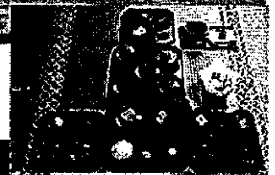


4

# Shoshazan Engyoji Temple <2h-3h>



Experience  
Zen Meditation Sutra Writing



## Himeji Experiences

Strolling in Kimono



Experience indigo dyeing

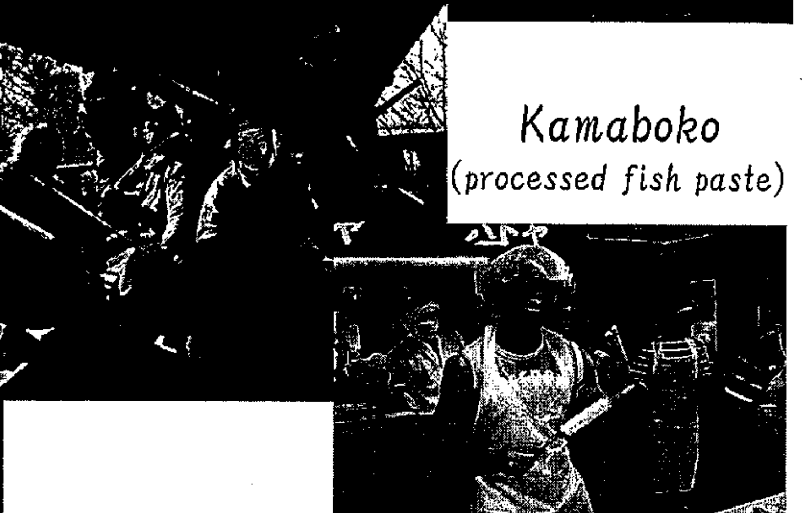


Ninja

Sake Brewery



Kamaboko  
(processed fish paste)

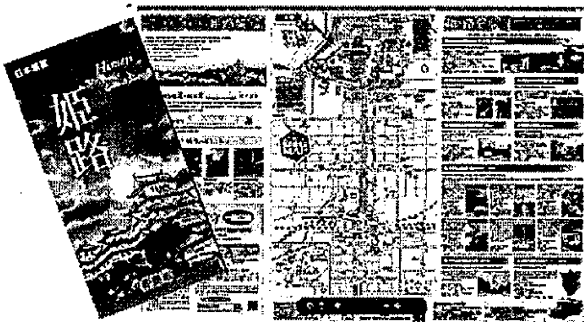


(1) Tourist brochures

■ Himeji Tourism Guidebook



■ Himeji Tourist and Guide Map



(2) Stock photos

We will provide you with the necessary photographic materials for your product development. Send us the facility and season you would like an image for and we will send them by e-mail. The bureau owns all copyrights for the images we send. Please send requests to E-mail [info@himeji-kanko.jp](mailto:info@himeji-kanko.jp)

(3) Restaurants that Accept Groups

An introduction of restaurants within the city that accept large groups. Tell us the number of people dining, budget and occasion and we will provide you with appropriate dining locations.

(4) Visits

If you would like to check out the tourist facilities in Himeji city such as Himeji Castle and Koko-en, please apply with the bureau for exemption of admission fees. We can also arrange a guide if necessary.

Thank you very much for  
your kind attention.



SHIROMARUHIME



《ニュージーランド・オーストラリア出張 地図》

- ① 伊丹→（成田）→オークランド
- ② オークランド→パース
- ③ パース→アルバニー
- ④ アルバニー→パース
- ⑤ パース→（香港）→関空

